

ClickShare CB Core, CB Pro

モデル CB3010S



ユーザーガイド

Barco NV
Beneluxpark 21, 8500 Kortrijk, Belgium

Registered office: Barco NV
President Kennedypark 35, 8500 Kortrijk, Belgium

Copyright ©

All rights reserved.本文書のいかなる部分もコピー、複製、翻訳が禁止されています。Barco から事前の書面による通知がある場合を除いて、他の方法で、記録、転送、検索システムへの保存も認められていません。

変更点

Barco は、このマニュアルを「現状のまま」で提供し、暗黙的保証または特定の目的に対する商業性および適合性を含むがそれに限定されない、明示的または暗黙的に、いかなる保証も適用されません。Barco は、この出版物に記述されている製品やプログラムに対する改良や変更を事前通知なしでいつでも実施できます。

この出版物には、技術的な誤りや誤植が含まれている可能性があります。この出版物への変更は定期的に行われます。このようは変更は新版に組み込まれます。

Barco マニュアルの最新版は、Barco の Web サイト (www.barco.com) からダウンロードできます。

製品セキュリティ問題対応

グローバルな技術リーダーである Barco は、Barco の知的財産権を保護しながら、お客様に安全なソリューションとサービスを提供することに努めています。製品のセキュリティの問題があると、製品のセキュリティ問題対応プロセスが即座に開始されます。特定のセキュリティ問題に対処したり、Barco の製品のセキュリティ上の問題を報告するには、<https://www.barco.com/psirt> に記載されている詳細な連絡先までお知らせください。Barco は、当社の顧客を保護するために、Barco が製品の分析を行い、修正プログラムや緩和策を出すまで、セキュリティ上の脆弱性を公開したり確認したりいたしません。

特許に対する保護

本製品は、特許取得済みおよび特許申請中のアプリケーションを使用しています。詳細は、<https://www.barco.com/en/about-barco/legal/patents> を参照してください。

商標

本書に記載されているブランド名と製品名は、各所有者の商標、登録商標、または著作権である場合があります。これらのブランド名および製品名は、いずれも説明上、または例として挙げたものであり、その製品やメーカーを宣伝するものではありません。

目次

1	CB Core, CB Pro のイントロダクション	7
1.1	コラボレーションバー	8
1.2	会議 Button	10
2	紹介	13
2.1	ハードウェアの準備	14
2.1.1	Base Unit をアクティブ化	14
2.1.2	内蔵カメラ	14
2.1.3	Button のペアリング	15
2.2	ClickShare アプリ	16
2.2.1	デスクトップアプリのインストール	16
2.2.2	モバイルアプリのインストール	17
3	ClickShare の使用	21
3.1	会議室への接続	22
3.1.1	接続方法	22
3.1.2	Button との接続	22
3.1.3	ClickShare アプリ	22
3.1.4	Button デスクトップアプリ (&D)	24
3.1.5	PresentSense	25
3.2	周辺機器の設定	27
3.3	画面共有	28
3.3.1	共有のメソッド	28
3.3.2	Button の共有	28
3.3.3	デスクトップアプリの共有	29
3.3.4	モバイルアプリの共有	30
3.3.5	サードパーティによる共有	32
3.4	コンファレンシング	33
3.4.1	会議の方法	33
3.4.2	標準会議	33
3.4.3	ホストフローとワンクリック参加	33
3.5	その他の ClickShare の機能	37
3.5.1	ブラックボードと注釈	37
3.5.2	タッチバック	38
3.5.3	PowerPoint プレゼンターモード	39
3.5.4	カレンダーの統合	39

4	会議室を出る	43
4.1	接続を閉じる	44
4.2	ハードウェアのクリーンアップ	44
5	サービス	47
5.1	フロントカバー交換	48
A	の仕様	51
A.1	Base Unit の仕様	52
A.2	Button の仕様	54
B	法令順守情報	55
B.1	国際安全規格	56
B.2	国際証明書	56
C	製品コンプライアンス	59
C.1	製品コンプライアンス (米国)	60
C.2	製品コンプライアンス (英国)	61
C.3	製品コンプライアンス (カナダ)	61
C.4	製品コンプライアンス (ブラジル)	63
C.5	製品コンプライアンス (メキシコ)	63
C.6	製品コンプライアンス (韓国)	63
C.7	製品コンプライアンス (台湾)	64
C.8	製品コンプライアンス (イスラエル)	64
C.9	製品コンプライアンス (ウクライナ)	65
D	廃棄に関する情報	67
D.1	中国 RoHS	68
D.2	台湾 RoHS	69
D.3	バッテリー情報	69
E	ライセンス情報	71
E.1	エンドユーザーライセンス	72
E.2	ClickShare 製品エンドユーザーライセンス	76
E.3	オープンソースソフトウェア	78
F	連絡先情報	79
F.1	Barco の住所	80
F.2	輸入元	80
F.3	製品情報	80
	索引	81

CB Core, CB Pro の イントロダクション

1

1.1	コラボレーションバー	8
1.2	会議 Button	10

この文書について

このユーザーガイドでは、CB Core, CB Pro システムを効果的かつ完全に活用する方法を説明します。CB Core, CB Pro の設置方法の詳細については、インストールマニュアルを参照してください。

導入について

製品の詳細については、本章で説明します。また、マニュアルの残りの部分を効果的に進めるために必要ないくつかの共通用語を確立しておきます。

このドキュメントで使用される「CB Core, CB Pro」という用語の明確化

このドキュメントで「CB Core, CB Pro」という用語を使用している場合、その内容が次の Barco 製品に適用されることを意味しています。

- ClickShare CB Core
- ClickShare CB Pro

モデル認証名

CB3010S

地域別バリエーション

購入場所によって、Base Unit および付属品は地域毎に異なります。



CB Core, CB Pro は、リージョンロックされており、オリジナル地域以外では使用できません!



CB Core, CB Pro のバージョンによっては、本マニュアルに記載される図の一部が異なるように見える場合があります。これは、説明されている機能には何の影響も及ぼしません。

1.1 コラボレーションバー

コラボレーションバーとは



ClickShare コラボレーションバーは、マニュアルの中では「Base Unit」と表記されます。

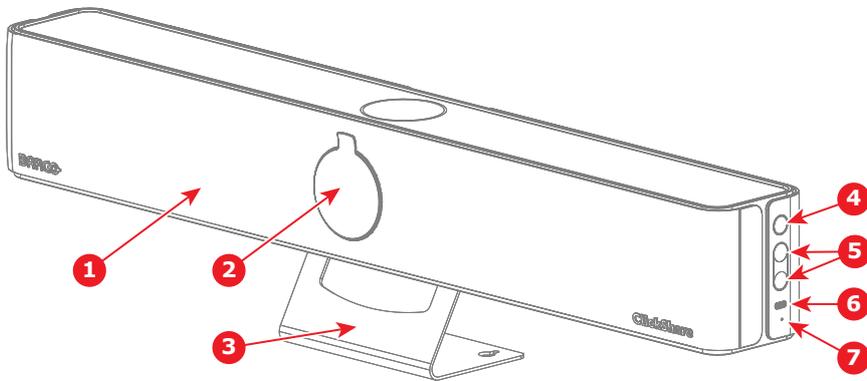
コラボレーションバーは、ClickShare の機能をコントロールして有効にします。カメラ、発言者、スピーカー、超音波発言者が内蔵されています。このバーには、2つのバリエーションがあります：

- **CB Core**、エッセンシャルな ClickShare エクスペリエンスを有効にします。
- **CB Pro**、完全な ClickShare エクスペリエンスを有効にします。



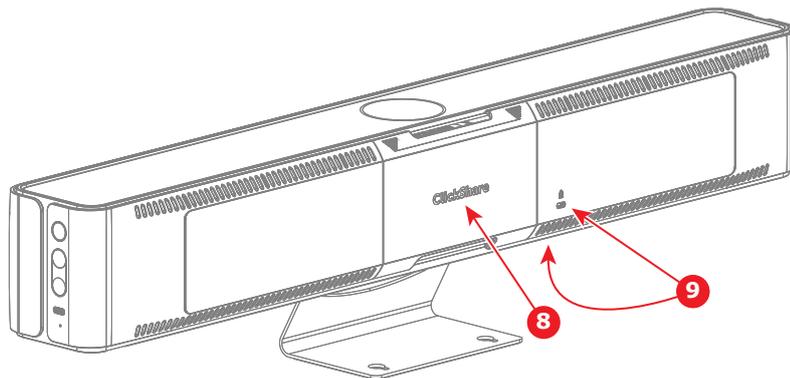
CB Core, CB Pro は、世代4 Button とのみ互換性があります！詳しくは、[10 ページ](#)、[会議 Button](#) を参照してください。

コラボレーションバーのコンポーネント



画像 1-1 レンズカバー装着時の正面図

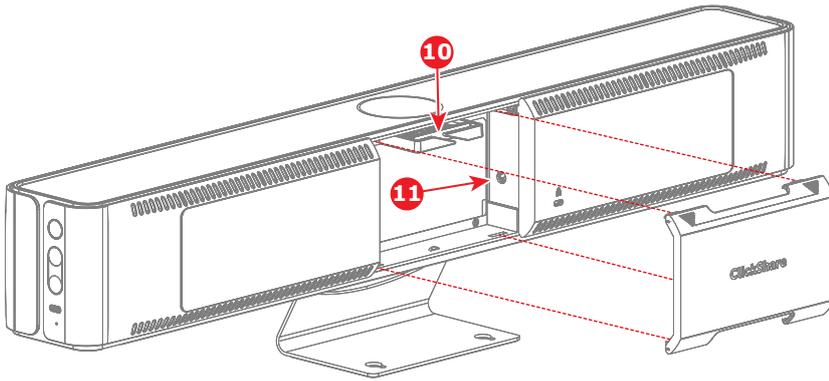
- | | |
|--------------|----------------------------|
| 1 前面カバー | 5 ボリューム調節 |
| 2 カメラレンズカバー | 6 Button のペアリング用 USB-C ポート |
| 3 壁掛け / スタンド | 7 リセット Button |
| 4 電源 Button | |



画像 1-2 ケーブルカバーを装着した背面図

- | |
|------------------|
| 8 ケーブルカバー |
| 9 Kensington ロック |

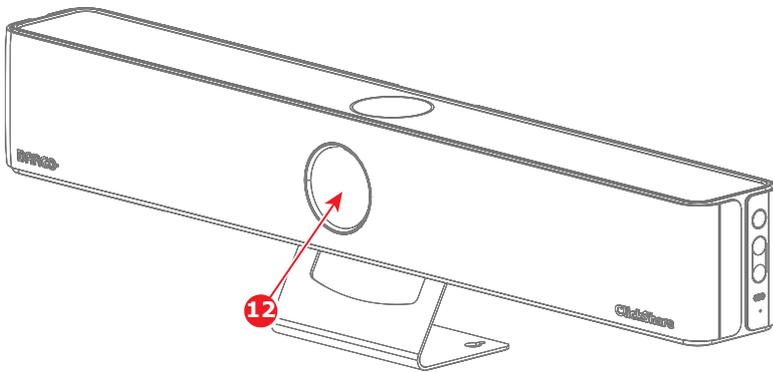
ケーブルカバーを取り外すと、接続部とポートにアクセスできるようになります。



画像 1-3 ケーブルカバーを外した背面図

- 10 ケーブルバインダー
- 11 電源接続

レンズカバーを外すとカメラのレンズが見えるようになります。

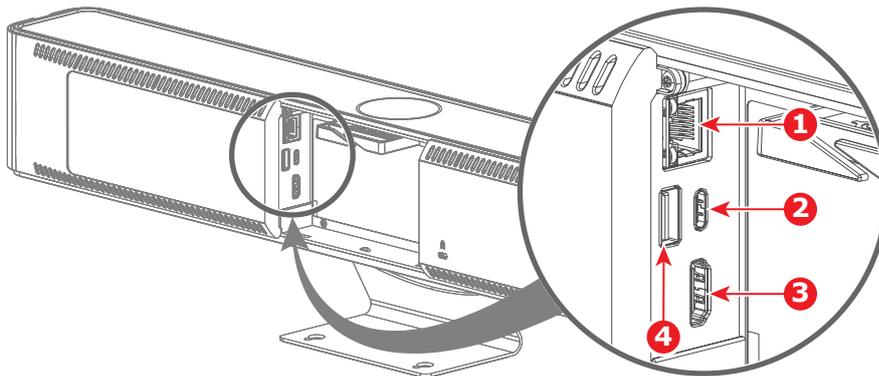


画像 1-4 レンズカバーを外した正面図

- 12 カメラレンズ

モデルによって利用できるポートに違いがあります：

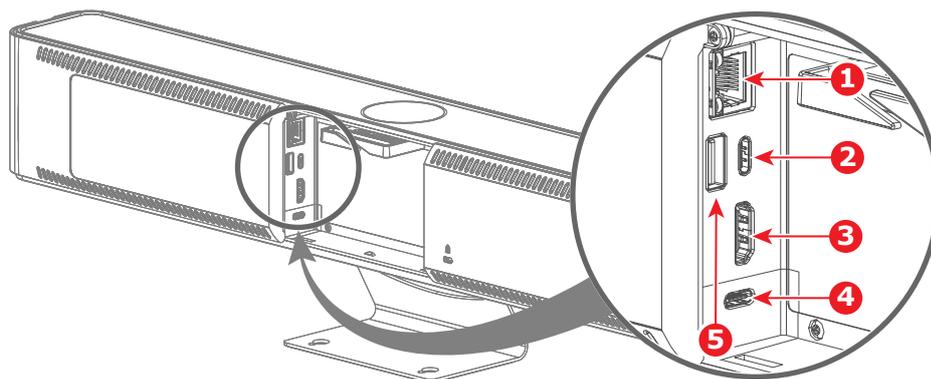
- CB Core のポート：



画像 1-5 CB Core (ケーブルカバーなし)

- 1 LAN ポート
- 2 USB-C ポート (ディスプレイ用)
- 3 HDMI 出力ポート
- 4 USB A ポート

- CB Pro のポート：



画像 1-6 CB Pro (ケーブルカバーなし)

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 1 LAN ポート | 4 USB-C ポート |
| 2 USB-C ポート (ディスプレイ用) | 5 USB-A ポート(タッチ機能も兼ねる) |
| 3 HDMI 出力ポート | |

コラボレーションバー LED リング

カメラモジュールの周囲には LED リングがあり、ClickShare とその周辺機器の現在の状態が一目でわかるようになっています。

それぞれの色やアニメーションが何を表しているかは、下の表をご覧ください：

LED ステータス:	意味
白色でゆっくり点滅	起動中 スタンバイ
赤 - 紫色の回転アニメーション	共有開始 ファームウェアのアップデート
安定した白	共有 デバイスの電源オン
紫	周辺機器が使用されています
赤色	スピーカーミュート済
緑色の点滅	ペアリング中
赤の点滅	エラー

1.2 会議 Button

会議 Button とは

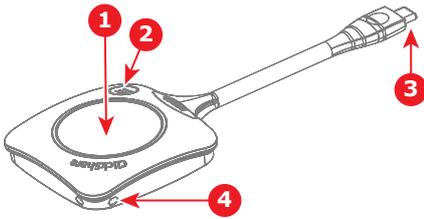


会議 Button は、マニュアルの中では「Button」と表記されます。

コンファレンス Button は、小型の USB 給電式ワイヤレスデバイスであり、ClickShare の共有や利用をボタン1つで簡単に行うことができます。

世代 4 Button の概要

世代 4 Button は、Base Unit とペアリングすることで、デバイスと接続するための USB-C コネクタによって簡単に識別できます。



画像 1-7 世代 4 Button

- 1 共有ボタン
- 2 ClickShare メニューボタン
- 3 USB-C コネクタ
- 4 ストラップホール

Button の機能

ボタンを押すことで、さまざまな効果が得られます。また、複数のプレゼンターの相互作用やシームレスな切り替えも可能です。

詳細については、以下の表を参照してください。

アクション	機能
共有ボタンを短く押します	共有の開始
共有ボタンの長押し	共有を引き継ぐ
メニューボタンを押します	ClickShare アプリを表示

Button LED リング

シェアボタンの周りには LED リングがある。このリングの色やアニメーションは、Button が現在行っていることやその状態を表示しています。

可能な色またはアニメーションとその意味については、以下の表を参照してください：

LED	意味
ホワイトフィル	接続の設定
安定した白	接続してすぐに使用可能
白点滅	接続できません ClickShare アプリが実行されません
白い高速回転	デバイスがビジー状態 デバイスが処理中
赤の常時点灯	共有
赤の点滅	エラー

紹介

2

2.1	ハードウェアの準備	14
2.2	ClickShare アプリ	16

スタートについて

この章では、ClickShare の共有、ミーティング、利用の基本について説明します。

2.1 ハードウェアの準備

ハードウェアの準備について

ClickShare を最大限に活用する前に、いくつかの準備を完了しなければなりません。会議室のセットアップや、ClickShare の過去の経験によって、確認する作業量は異なる場合があります。

2.1.1 Base Unit をアクティブ化

電源状態

ClickShare の使用を開始する前に、Base Unit の状態を確認することを推奨します。これにより、基本的な問題を回避し、より迅速で安定した会議の開始を保証できます。

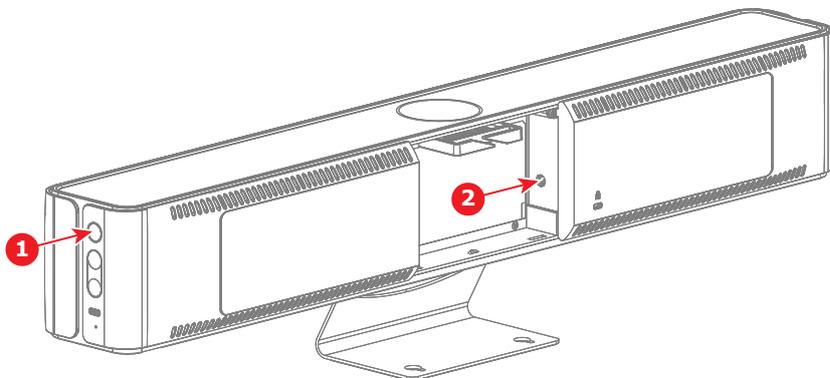
Base Unit の設定により、デバイスの現在の状態は以下のようになります：

- スリープモード
- 待機中
- 電源オン
- 別の状態

この状態は、接続されたディスプレイの情報、または Base Unit のカメラモジュールの周囲にある LED リングをチェックすることで簡単に確認できます。詳しくは、[8 ページ](#)、[コラボレーションバー](#) を参照してください。

Base Unit をオンにする

1. Base Unit の電源は入っていますか？
 - ▶ 「はい」の場合、これ以上の措置は必要ありません。
 - ▶ 「いいえ」の場合、次のステップに進みます。
2. 側面のスタンバイボタンを押して、Base Unit を起動します。（参照 1）



画像 2-1 Base Unit を起動させる場所の例

 注: Base Unit が起動しない場合は、電源が差し込まれていることを確認してください。（事例 2）

デバイスが起動したことを知らせるために、LED リングが光り始めます。

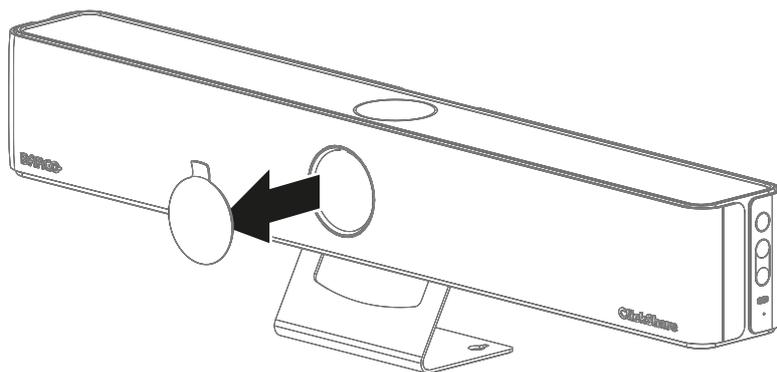
3. デバイスが起動しない場合は、最寄りの IT 部門に連絡してください。

2.1.2 内蔵カメラ

概要

カメラは、Base Unit に内蔵されています。カメラの機能性と画質を最適化するには、以下の手順を確実に実行してください：

1. レンズカバーやレンズの前にある障害物を取り除きます。



画像 2-2 レンズキャップの取り外し例

 ヒント: レンズカバーは、安全な場所に保管してください!

2. レンズの保護フィルムを外します。
3. レンズのほこりや指紋を取り除きます。

2.1.3 Button のペアリング

Button について

Button は、Base Unit とペアになっていなければ動作しません。ペアリングされていない Button は、コンテンツを共有したり、ディスプレイに接続したりすることができません。

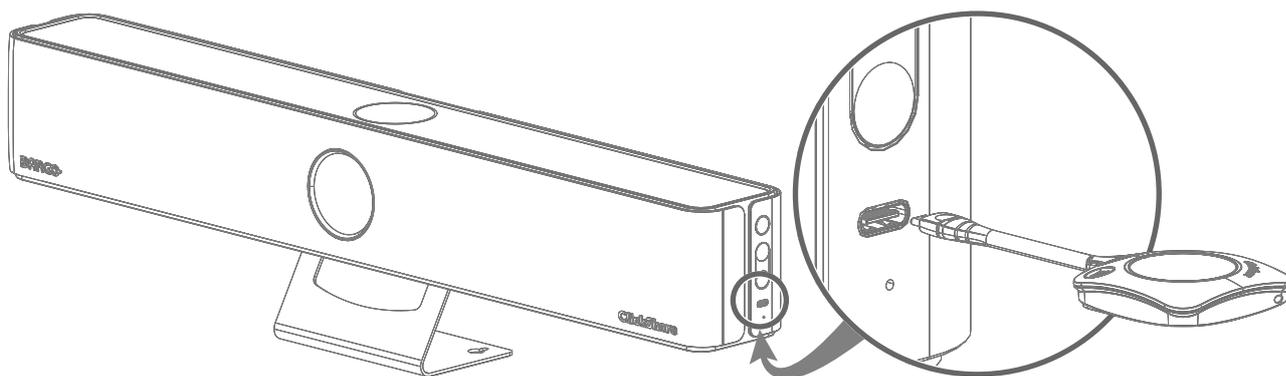


Button を複数の Base Unit とペアリングすることはできません!

Button を別の Base Unit とペアリングすると、Button は、元々リンクされていた Base Unit との接続を失います。

Base Unit のペアリング方法

1. Base Unit の電源が入っていることを確認します。
2. Button を Base Unit の右側にある「USB-C」ポートに接続します。



画像 2-3 Button のペアリング場所

ディスプレイが装着されている場合、スプラッシュスクリーンの下部に「ペアリングとアップデートでビジー」と表示されます。



注: CB Core, CB Pro と互換性があるのは、4.0 世代以上の Button のみです!

3. Button の円が緑色に点灯するまで待ちます。
ディスプレイが装着されている場合、画面下部に「Button のペアリングとアップデート終了」と表示されます。
4. Base Unit から Button を取り外します。

これで Button が使用できるようになりました!

2.2 ClickShare アプリ

ClickShare アプリについて

共有中により正確なコントロールを可能にするため、ClickShare アプリケーションをインストールすると、PC またはモバイルデバイスで使用できます。

2.2.1 デスクトップアプリのインストール

デスクトップアプリについて

ClickShare を通して共有することで、必ずしもデスクトップアプリをインストールする必要はありませんが、アプリを使えば、さらに高度な機能が利用できるようになり、アプリなしでは利用できない会議が可能になります。



本マニュアルでは、新しいアプリ (ClickShare) のみを参照します。旧バージョン (ClickShare) に関する情報やサポートについては、旧バージョンをご覧ください。

デスクトップアプリによって改善または有効になった機能の例:

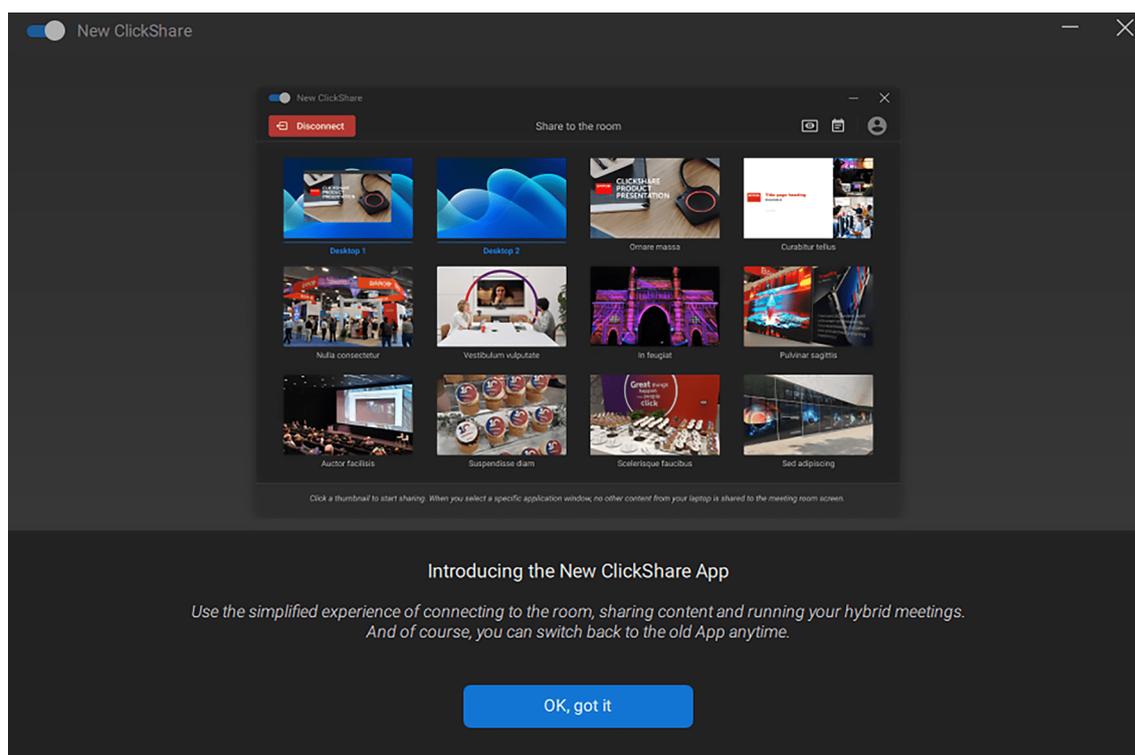
- PresentSense。
- 会議のレイアウト。
- 共有形態の簡素化と強化。



Button とClickShare アプリの両方を組み合わせることで、最大限の柔軟性と機能を発揮します。

取り付け方法

1. 希望の ClickShare デスクトップバージョンを選択し、ダウンロードします。
バージョンの違いやインストーラーのダウンロードについては、www.clickshare.app をご覧ください。
2. インストーラーを実行し、指示に従ってください。



画像 2-4 詳細な ClickShare インストール後のデスクトップアプリの例

デスクトップアプリが開きます

3. 「了解しました」と書かれた青いボタンをクリックし、デスクトップアプリの使用を開始します。

2.2.2 モバイルアプリのインストール

モバイルアプリについて

スマートフォンやタブレットで ClickShare システムへの共有を簡素化するために、ClickShare アプリのモバイルバージョンが利用可能です。



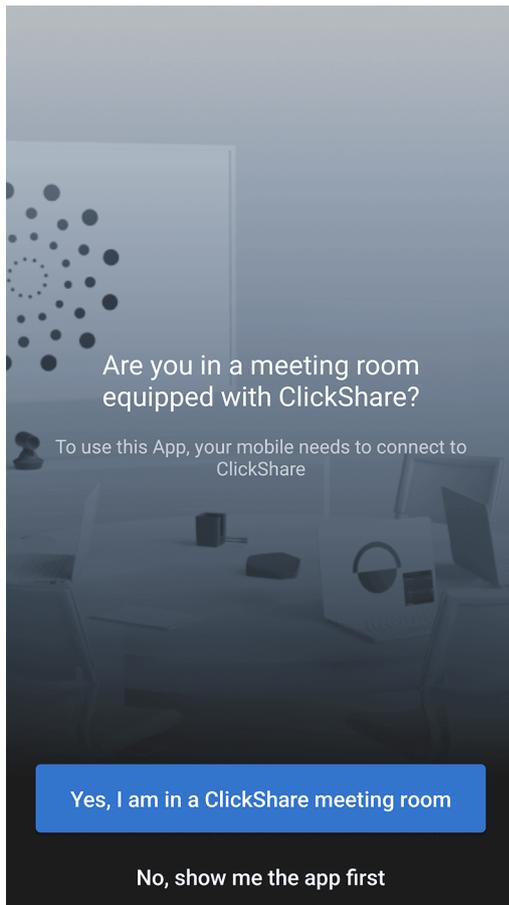
モバイルアプリは、デバイスのWiFi機能を使って共有できます。アプリが Base Unit に接続されている間は、他の WiFi ネットワークへの接続はできません！

モバイルアプリで利用可能な追加機能:

- クリッカーサポート。
- スクリーンショット / スナップショットのサポート。

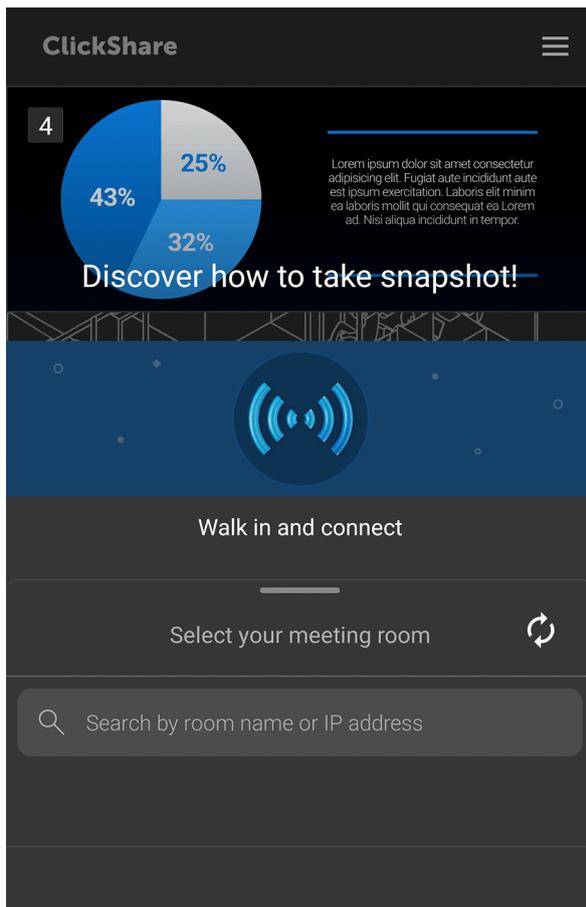
取り付け方法

1. モバイルアプリをダウンロードしてインストールします。
モバイルアプリのインストール方法の詳細については、www.clickshare.app をご覧ください。
2. インストールされたモバイルアプリをモバイルデバイスで開き、許可を承認します。



画像 2-5 インストール後のアンドロイド ClickShare モバイルアプリの例

3. 今、会議を始めるべきか?
 - ▶ 「はい」の場合、「はい、ClickShare 会議室にいます」をクリックします。詳しくは、[30 ページ、モバイルアプリの共有](#)を参照してください。
 - ▶ 「いいえ」の場合、「いいえ、まずアプリを表示してください」をクリックします。



画像 2-6 アンドロイド ClickShare アプリのホームページ例

ClickShare の使用

3

3.1	会議室への接続	22
3.2	周辺機器の設定	27
3.3	画面共有	28
3.4	コンファレンシング	33
3.5	その他の ClickShare の機能	37

ClickShare の使用について

この章では、高度な機能を効果的に使用し、活用する方法について説明します。

3.1 会議室への接続

3.1.1 接続方法

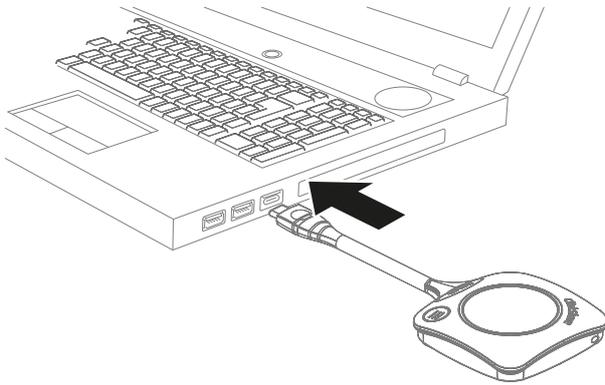
ClickShare システムとの接続には複数の方法があります：

- Button
- ClickShare アプリ
- デスクトップアプリと Button (推奨)
- PresentSense

どの方法を選ぶかによって、インターネットへのアクセスが制限される可能性があります。

3.1.2 Button との接続

1. Button をデバイスの USB ポートに接続するか、dongle をデバイスに接続します。



画像 3-1 ノートパソコンの Button 接続例

 注: Button をモバイル機器に接続することはできません!

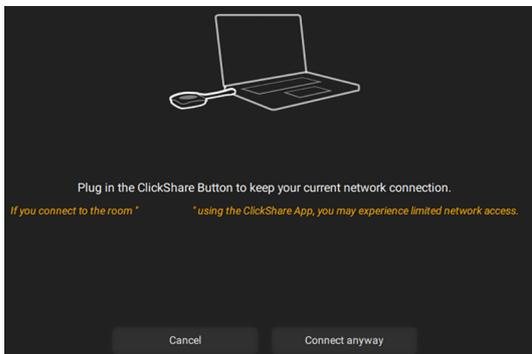
Button が接続できなかった場合は、[15 ページ](#)、[Button のペアリング](#) を参照してください。

2. LED リングが完全に点灯するまで待ってください。

3.1.3 ClickShare アプリ

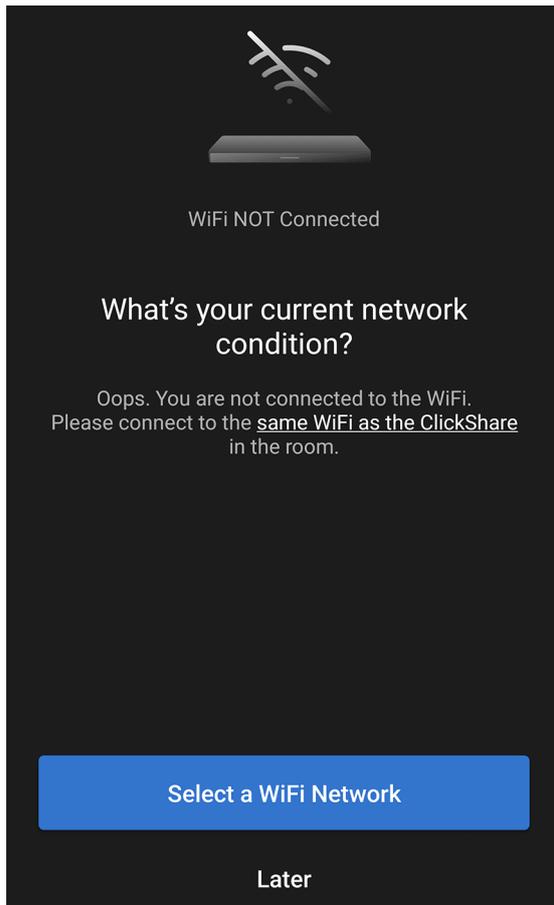


インストールによっては、デスクトップアプリだけで接続している間に、外部インターネットアクセスが失われることがあります。モバイルアプリから接続すると、常に外部インターネットアクセスが失われます！



画像 3-2 ネットワークが制限されることへの警告

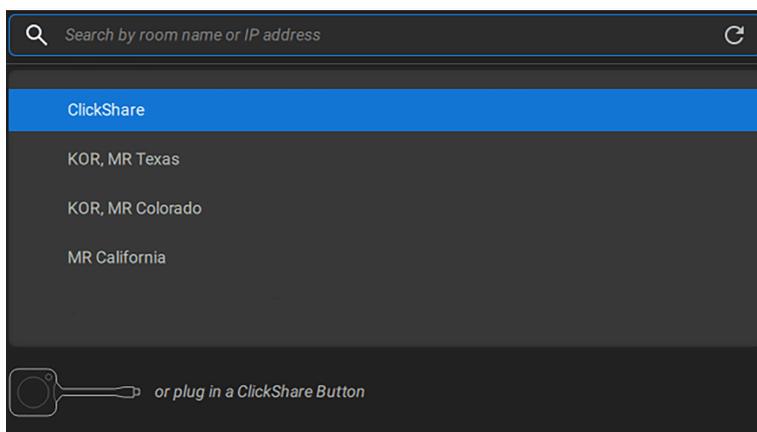
1. ClickShare アプリを開きます。
 - a) **モバイルの場合**、ClickShare の WiFi ネットワークに接続します。



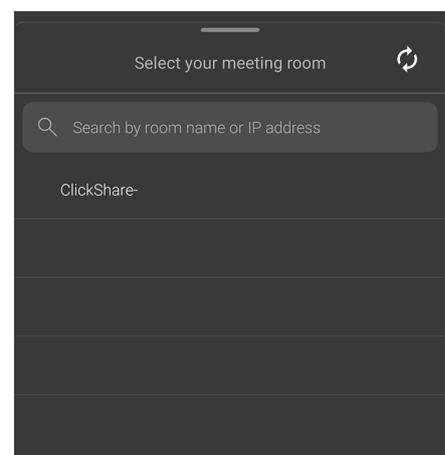
画像 3-3 接続が正しくない例

 注: このネットワークはインターネットに接続されていないため、機器によっては接続時に警告が表示される場合があります。

2. 近くの会議室オプションから会議室を選択します。
会議室がリストにない場合は、検索バーの機能をご利用ください:
 - 検索バーの右側にある更新アイコンを押します。
 - 会議室名または IP アドレスを入力

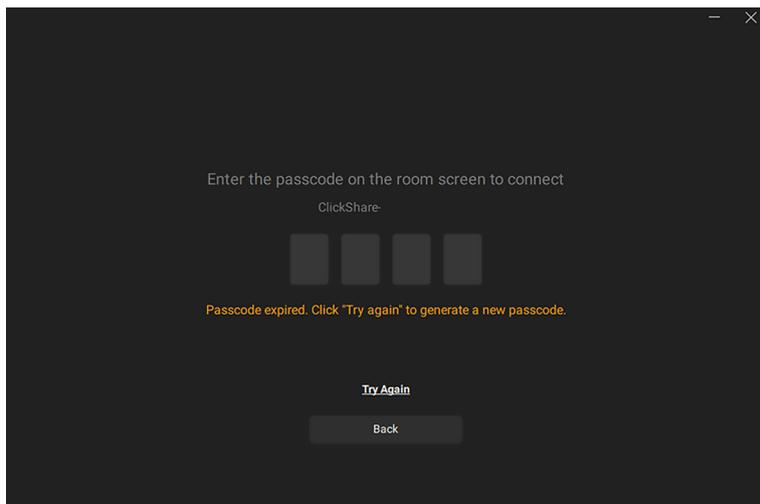


画像 3-4 デスクトップでの会議室選択例

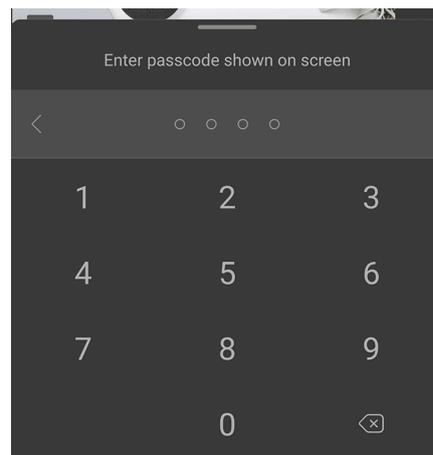


画像 3-5 モバイルでの会議室選択例

3. ディスプレイに表示されているパスコードを入力します。



画像 3-6 パスコード入力画面デスクトップアプリの例



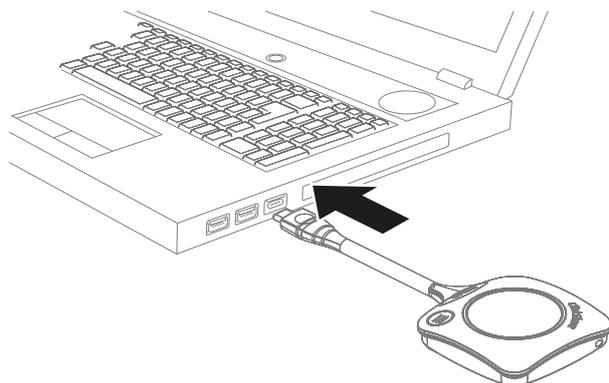
画像 3-7 モバイルアプリのパスコード入力画面の例

-  ヒント: パスコードが長く表示されなかった場合は、「Try Again (もう一度)」または「Show Passcode Again (パスコードの再表示)」を押してください。

共有ウィンドウが表示されます。

3.1.4 Button デスクトップアプリ (&D)

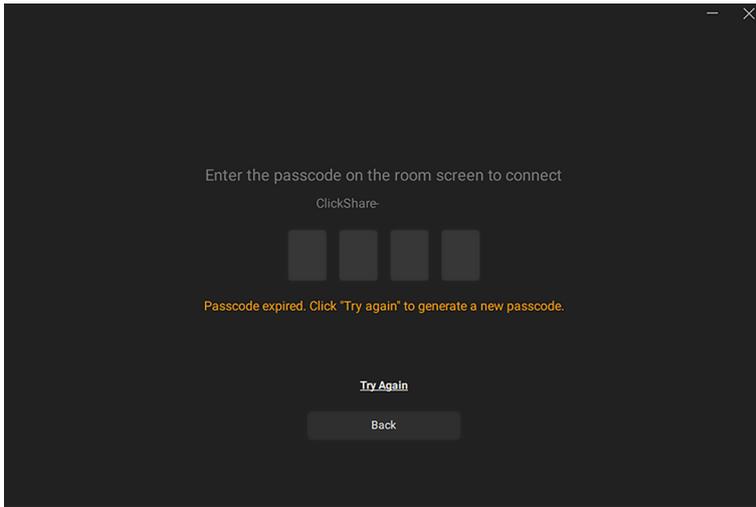
1. Button をデバイスの USB ポートに接続するか、 dongle をデバイスに接続します。



画像 3-8 ノートパソコンの Button 接続例

Button が接続できなかった場合は、[15 ページ](#)、[Button のペアリング](#) を参照してください。

2. LED リングが完全に点灯するまで待ってください。
ClickShare アプリが開きます。
3. ディスプレイに表示されているパスコードを入力します。



画像 3-9 パスコード入力画面デスクトップアプリの例

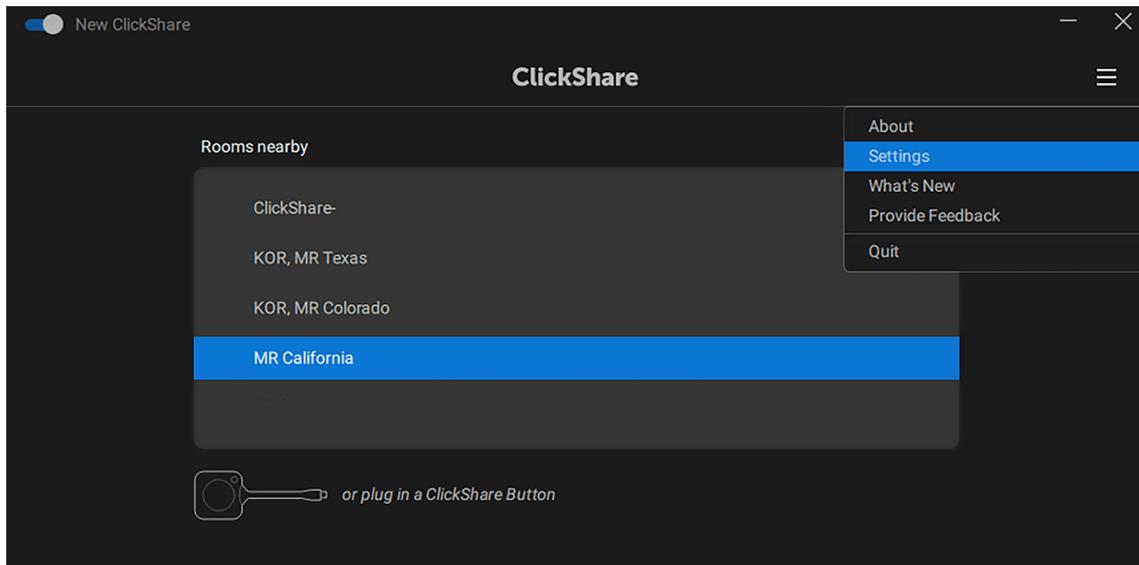
-  ヒント: パスコードが長く表示されなかった場合は、「Try Again (もう一度)」または「Show Passcode Again (パスコードの再表示)」を押してください。

共有ウィンドウが表示されます。

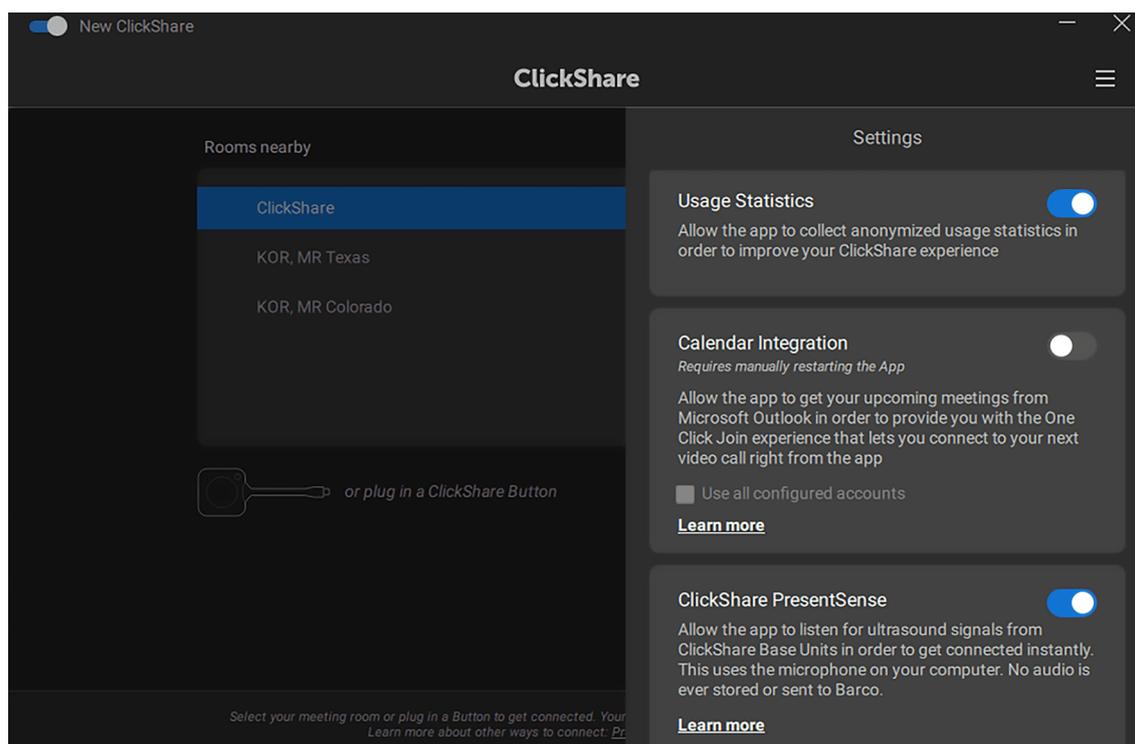
3.1.5 PresentSense

1. 以下の 3 つの方法のいずれかで、アプリの PresentSense 機能を有効にしてください:

- a) デスクトップアプリ: 右上のメニューから設定を開き、一番下までスクロールして PresentSense を有効にします。

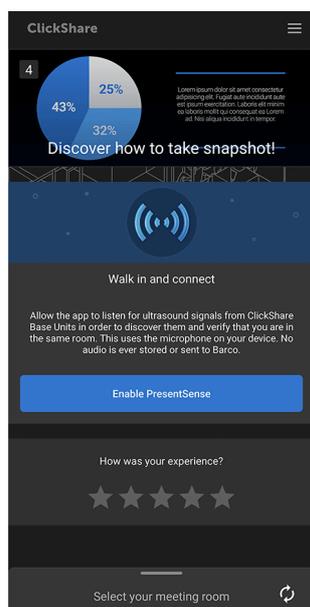


画像 3-10 デスクトップアプリの設定場所の例



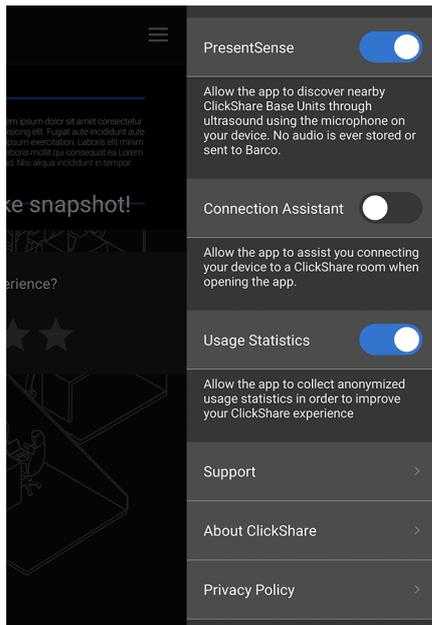
画像 3-11 PresentSense の設定例

- b) **モバイルアプリ**（ホームスクリーン）：「**入って接続**」のテキストまたはアイコンをタップし、「**PresentSense の有効化**」をタップします。



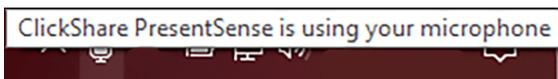
画像 3-12 アンドロイドのホームスクリーンで PresentSense を有効にした例

- c) **モバイルアプリ**（設定）：左にスワイプするか、右上のメニューアイコンをタップして設定を開き、PresentSense の設定を有効にします。



画像 3-13 アンドロイドで PresentSense を有効にした例

ClickShare は、デバイスのマイクを使って近くの会議室をスキャンします。



画像 3-14

2. 会議室の範囲内に入室してください。
近隣のすべての会議室がホームページに表示されます。
3. ご希望の会議室をクリックして、共有を開始します。

3.2 周辺機器の設定

周辺機器について

CB Core, CB Pro に接続すると、その内部周辺機器のすべてが、接続されたデバイスで使用可能になります。これらは、コンピューターのデフォルト出力として選択したり、共有や会議を伴う会議で使用するための会議アプリで選択したりできます。

周辺機器には名前がついています：

- ClickShare 会議室発言者フォン（スピーカーとサウンド）
- ClickShare 会議室カメラ（内蔵カメラ）

追加の室内周辺機器が ClickShare に接続された場合、ClickShare がそれらを管理し、内部周辺機器と組み合わせます。これらの追加周辺機器を使用するには、追加周辺機器がない場合と同じ設定が必要です。

ClickShare の周辺機器が使用されている場合、壁紙左下のアイコンが緑色に変わります。

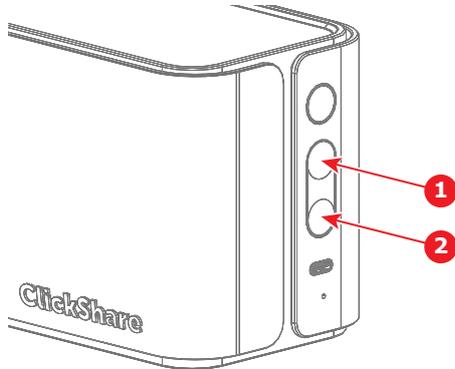


画像 3-15 スピーカーとサウンドの使用例

設定方法

1. 接続機器のサウンド設定を以下のように行います：

- サウンド出力 (発言者) : ClickShare 会議室発言者フォン
 - サウンド入力 (スピーカー) : ClickShare 会議室発言者フォン
2. サウンドの音量を設定します:
- ▶ 接続機器のサウンド設定でボリューム調整
 - ▶ Base Unit のボリューム調整



画像 3-16

- 1 ボリュームを上げる
- 2 ボリュームを下げる

3. スピーカーをテストして、スピーカーの音を確認します。
4. 接続機器のカメラ設定を**ClickShare会議室カメラ**に設定します。
周辺機器の設定に成功しました!

3.3 画面共有

3.3.1 共有のメソッド

ClickShare により、1 台または複数の接続されたデバイスから、接続されたスクリーン上のコンテンツを会議室内の参加者と共有できます。共有は、周辺機器や遠隔地からの参加者のための会議と組み合わせることができます。これにより、柔軟なミーティングが可能になります。

使用する接続によって、さまざまな共有オプションが利用できます。

- Button と共有
- デスクトップアプリとの共有
- モバイルアプリとの共有
- サポートされるサードパーティ共有アプリケーション

3.3.2 Button の共有



Button を ClickShare のデスクトップアプリと組み合わせて使用することで、共有が強化されます!

Button により、接続されたデバイスに表示されているすべてのコンテンツを、会議室のモニターにリアルタイムでミラーリング (共有) できます。

接続されている Button の中央共有ボタンを押すと、メイン画面の共有が切り替わります。複数のデバイスが同時に共有されている場合、コンテンツは、リサイズされ、会議室のモニターに分散されます。

他のすべての画面の共有を停止し、会議室のモニターでの共有を引き継ぐには、中央の共有ボタンを長押しします。

3.3.3 デスクトップアプリの共有



Button を ClickShare のデスクトップアプリと組み合わせて使用することで、共有が強化されます!

デスクトップ共有について

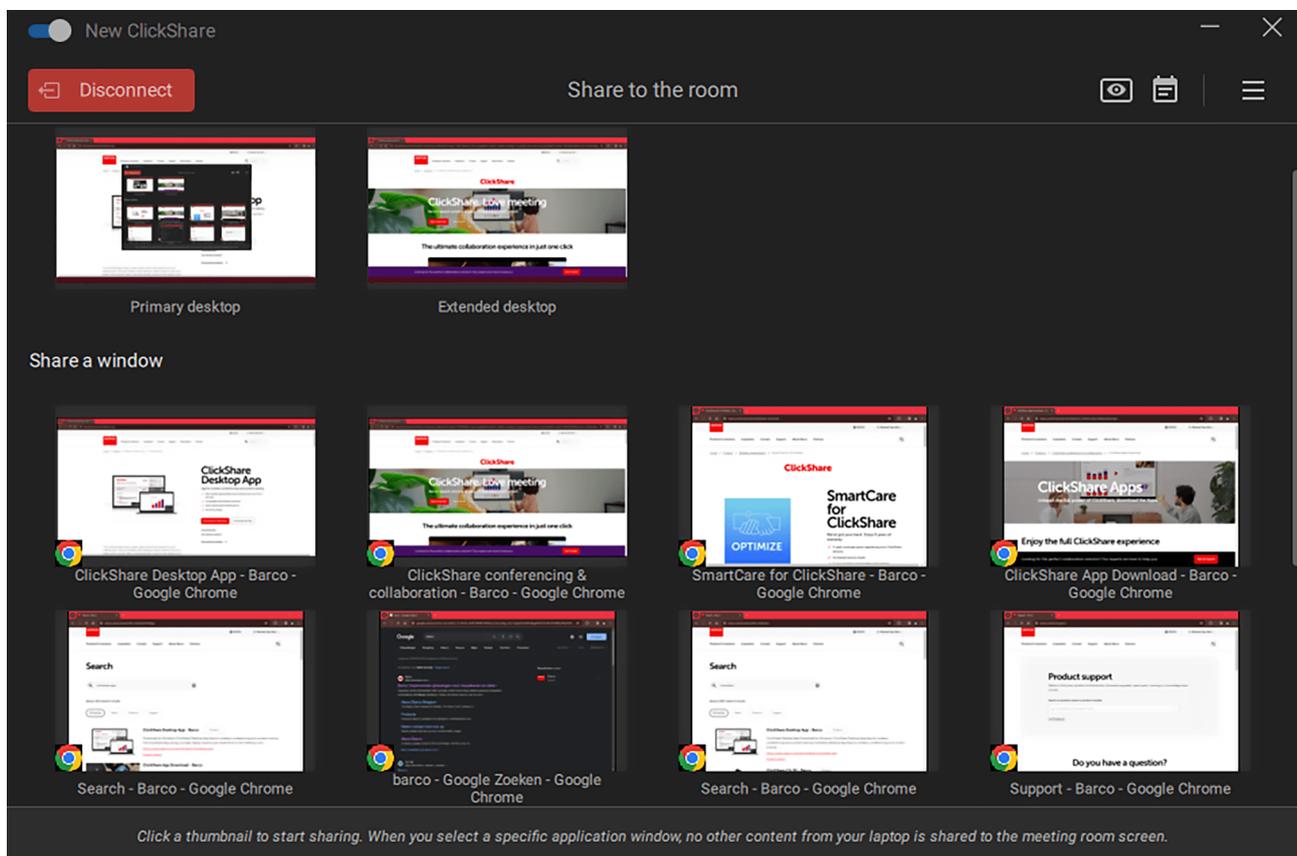
デスクトップアプリでコンテンツを共有するには 2 つのやり方があります:

- Windows またはアプリケーションの共有
- 画面の共有

希望する画面やアプリケーションのサムネイルをクリックすると、選択したコンテンツが会議室のモニターにリアルタイムで共有されます。別のサムネイルをクリックすれば、いつでも別の画面やアプリケーションの共有に切り替えることができます。



同じデバイスから複数の画面や Windows を共有することはできません!



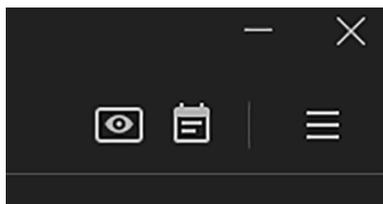
画像 3-17 共有ウィンドウの例

プレビュー表示

会議室のモニターに現在表示されている内容をプレビューするには、右上の目のアイコンをクリックすればポップアップが表示されます。



プレビューは、セキュリティ上の理由から、コンテンツが共有されている間は使用できません。

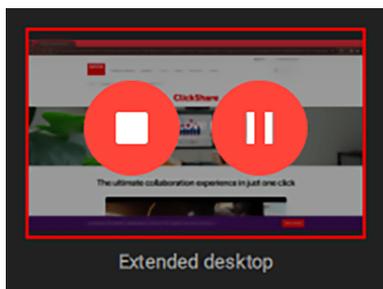


画像 3-18 左のプレビューアイコン

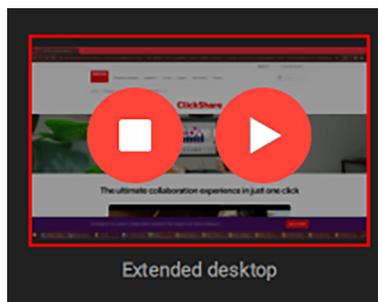
共有方法

現在共有されているウィンドウまたはアプリケーションには、赤いボーダーと 2 つの詳細オプションがオーバーレイとして表示されます：

- **共有の停止**：共有機能を切断します。
- **共有の一時停止/再開**：会議室のモニターで共有されているコンテンツをフリーズ/再開します。



画像 3-19 共有される Windows の例



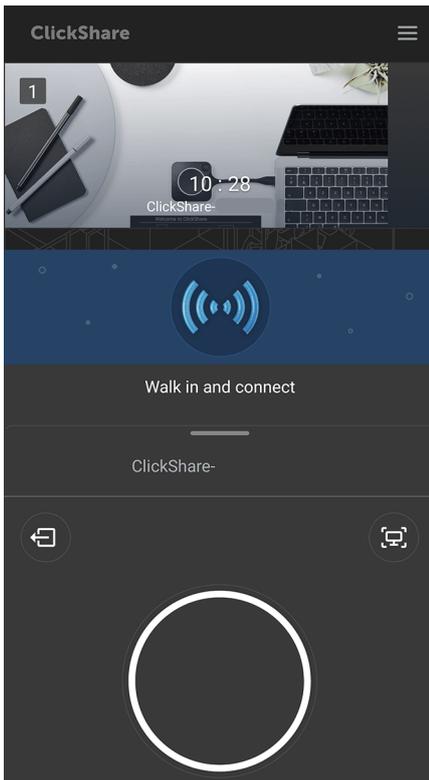
画像 3-20 共有ウィンドウの一時停止例

複数のデバイスが同時に共有されている場合、コンテンツは、リサイズされ、会議室のモニターに分散されます。

3.3.4 モバイルアプリの共有

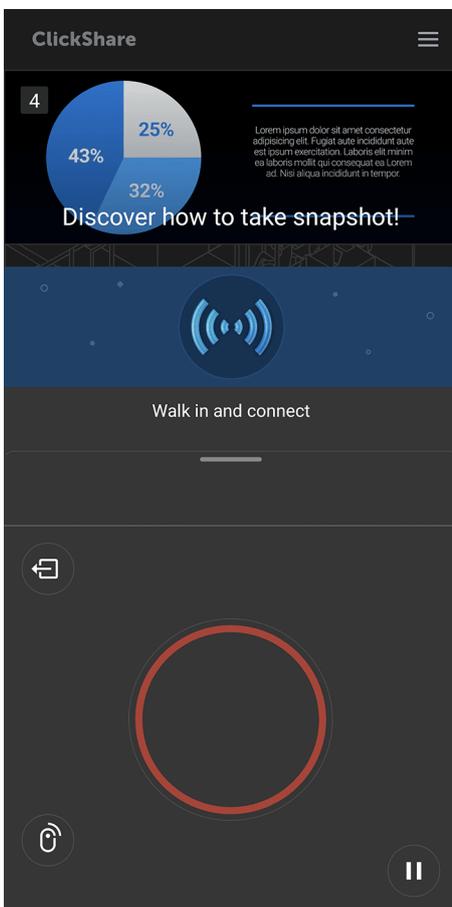
共有の開始

モバイルデバイスの画面をキャストまたは共有するには、画面中央の共有ボタンをタップします。



画像 3-21 アンドロイドでの共有画面例

共有中は、携帯電話で現在アクティブな画面全体がリアルタイムで共有されます。携帯端末で表示されているものが画面に表示されるため、特定の画面やアプリケーションを共有することはできません。

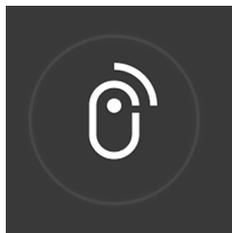


画像 3-22 アンドロイドで共有されている画面の例

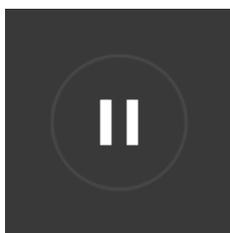
その他の機能

モバイル機器での共有では、さらに3つの機能が利用できます：

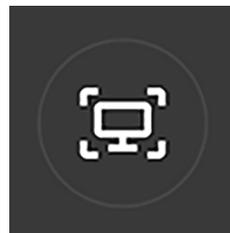
- 右下の共有ボタンの近くにある一時停止ボタンをタップして、共有を一時停止します。
- 右下の、共有ボタンの近くにあるクリッカーアイコンをタップして、画面を操作したり、クリッカーで共有したりできます
- 右上の共有ボタンの近くにあるスクリーンショットのアイコンをタップして、会議室のモニターに表示されているスクリーンショットやプレビューを撮ることができます。



画像 3-23 アンドロイドの一時停止アイコンの例



画像 3-24 アンドロイドの一時停止アイコンの例



画像 3-25 アンドロイドのスクリーンショットアイコンの例

スクリーンショットを撮影すると、新しいウィンドウが表示されます。このウィンドウでは、スクリーンショットをプレビューします。撮影したスクリーンショットには複数のオプションがあります：

- ブルートゥースのような他の接続を介してスクリーンショットを共有します。
- スクリーンショットをローカルに保存します。
- 不要になったら、スクリーンショットを削除します。



画像 3-26 アンドロイドのスクリーンショット画面の例 (アイコンを順番に並べたもの)

3.3.5 サードパーティによる共有

特定のサードパーティアプリの共有機能を ClickShare と組み合わせることが可能です。

対応アプリは以下の通りです：

- AirPlay

- Google キャスト

これらのアプリを使用するには、デバイスが ClickShare の WiFi ネットワークに接続されていることを確認し、共有を開始します。これらのアプリの使い方については、それぞれのドキュメントを参照してください。

3.4 コンファレンシング

3.4.1 会議の方法

ClickShare は、遠隔地にいる参加者とのさまざまな会議方法をサポートしています。遠隔地の参加者との会議だけでなく、周辺機器や共有機能も利用できます。これにより、柔軟なミーティングが可能になります。

可能な会議方法は以下の通りです：

- 標準会議
- ホストフロー
- ワンクリックで参加

3.4.2 標準会議

標準会議について

ClickShare は、使用する会議サービスに関係なく、リモート会議への参加をサポートし、そのエクスペリエンスを向上させます。

遠隔会議に参加するには

1. 選択したリモート会議アプリまたはウェブサイトで会議の招待を受け入れます。
2. 会議アプリやウェブサイトで選択した入出力を確認します。
 - ▶ サウンド出力（発言者）： ClickShare 会議室発言者フォン
 - ▶ サウンド入力（スピーカー）： ClickShare 会議室発言者フォン
 - ▶ カメラ： ClickShare 会議室カメラ



ヒント：会議ソリューションの中には、デバイスの設定に加えて動作する独自のサウンドとカメラ設定を持つものがあります。

3. ミーティングに参加します。
4. 会議とローカル参加者の共有を組み合わせます（オプション）
共有の詳細については、[28 ページ](#)、[共有のメソッド](#)を参照してください。

3.4.3 ホストフローとワンクリック参加

ホストフローとワンクリック参加について



メールカレンダーへのアクセスが必要です。詳しくは、[39 ページ](#)、[カレンダーの統合](#)を参照してください。

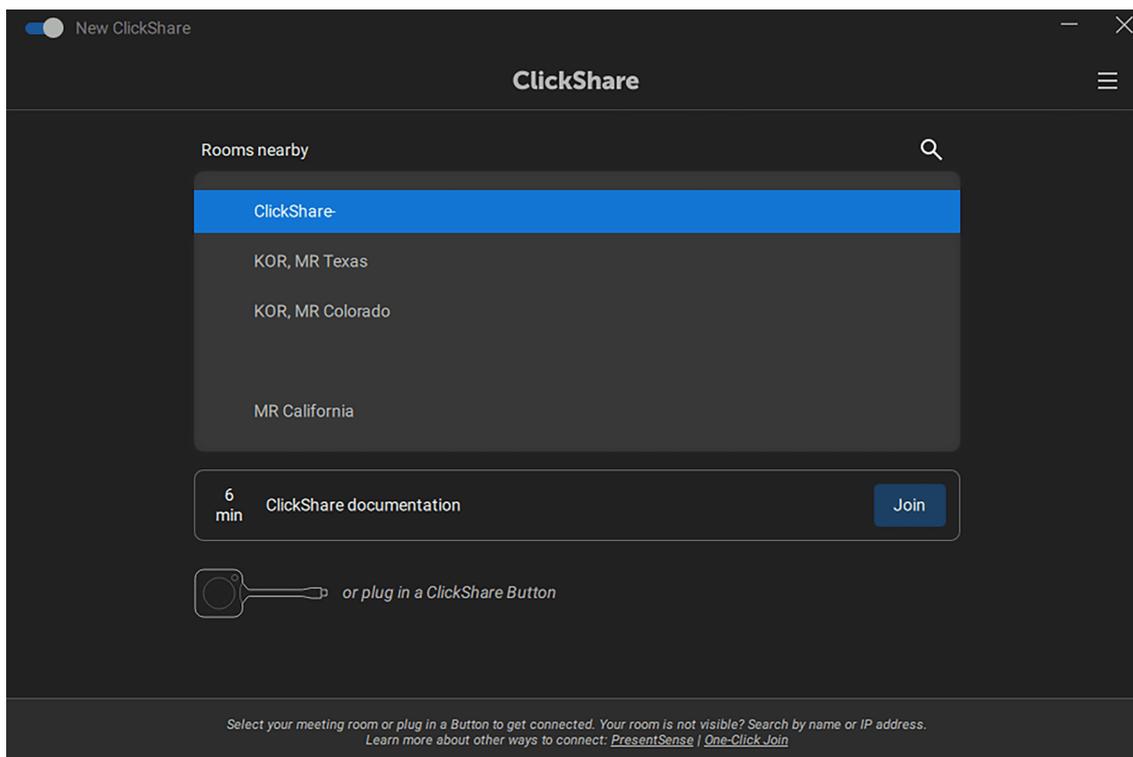


ホストフローとワンクリック参加を使用するには、Button 接続が必要です！

ClickShare を通してリモートまたはハイブリッド会議を主催または参加すると、ClickShare が設定を提案し、会議室の接続を自動的に簡素化します。これにより、会議に参加するために必要な時間が短縮され、ボタンを 1 回クリックするだけで、開催中のセットアップ時間が短縮されます。これにより、会議をより迅速かつ効率的に開始できます。

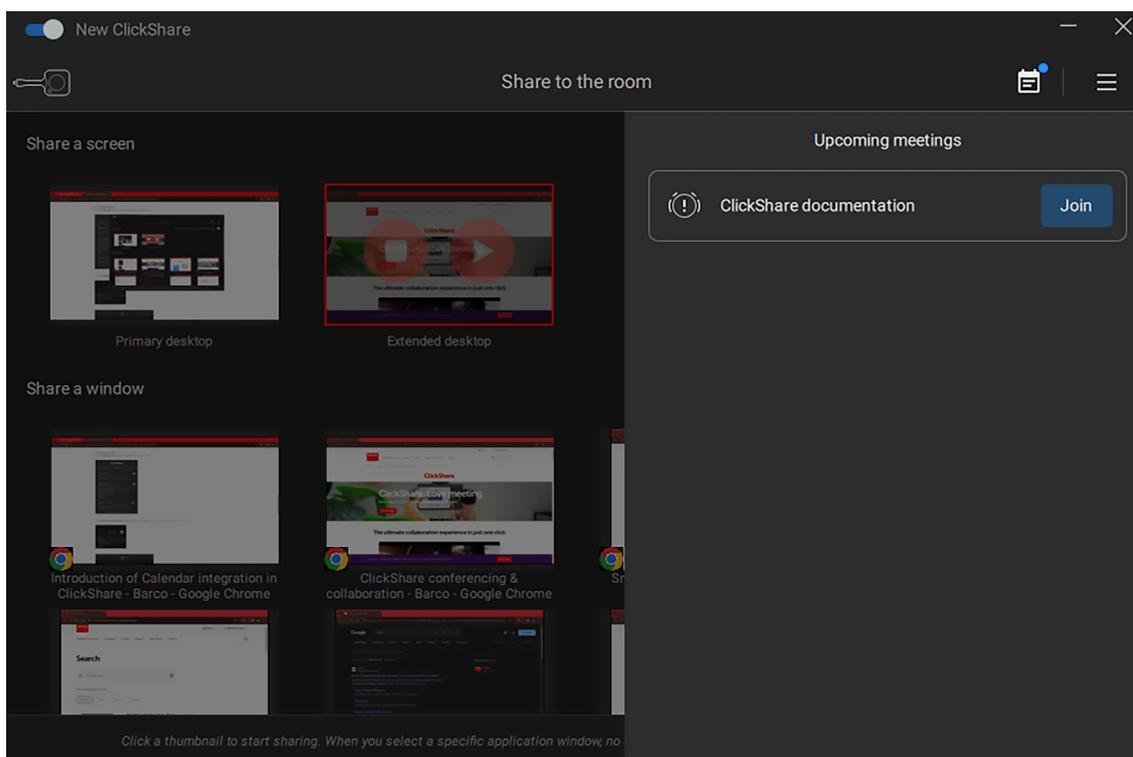
ホストフローまたはワンクリック参加の使用方法

1. 2 つの方法のいずれかを使って会議に参加するか、会議を主催します：
 - 会議室の下のホーム画面で



画像 3-27 ホーム画面の会議予定の例

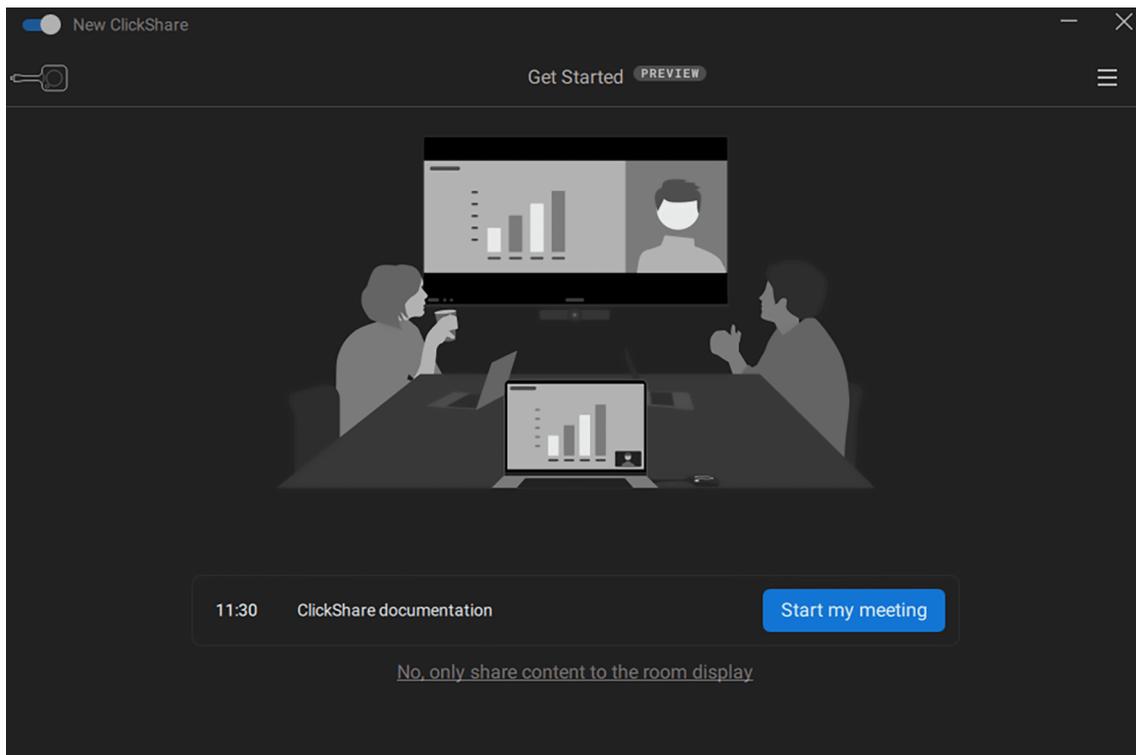
- 右上のカレンダーアイコンを押して共有中。



画像 3-28 共有中のカレンダー統合の例

開始プレビュー画面が表示されます

2. 「会議を開始」をクリックして、参加またはリモート参加者にホストします。



画像 3-29 会議の詳細スプラッシュスクリーン

会議の申し込みが開始されます

3. 会議アプリの周辺設定を確認します。

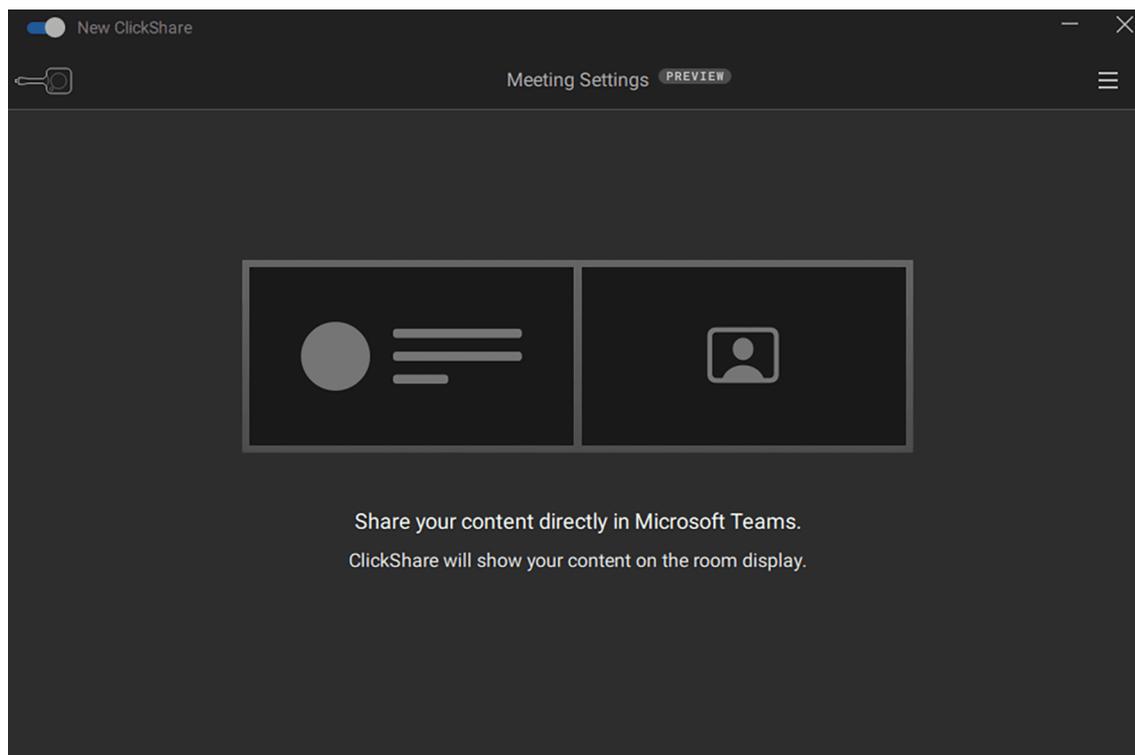
- ▶ **サウンド出力** (発言者) : ClickShare 会議室発言者フォン
- ▶ **サウンド入力** (スピーカー) : ClickShare 会議室発言者フォン
- ▶ **カメラ** : ClickShare 会議室カメラ



ヒント:会議ソリューションの中には、デバイスの設定に加えて動作する独自のサウンドとカメラ設定を持つものがあります。

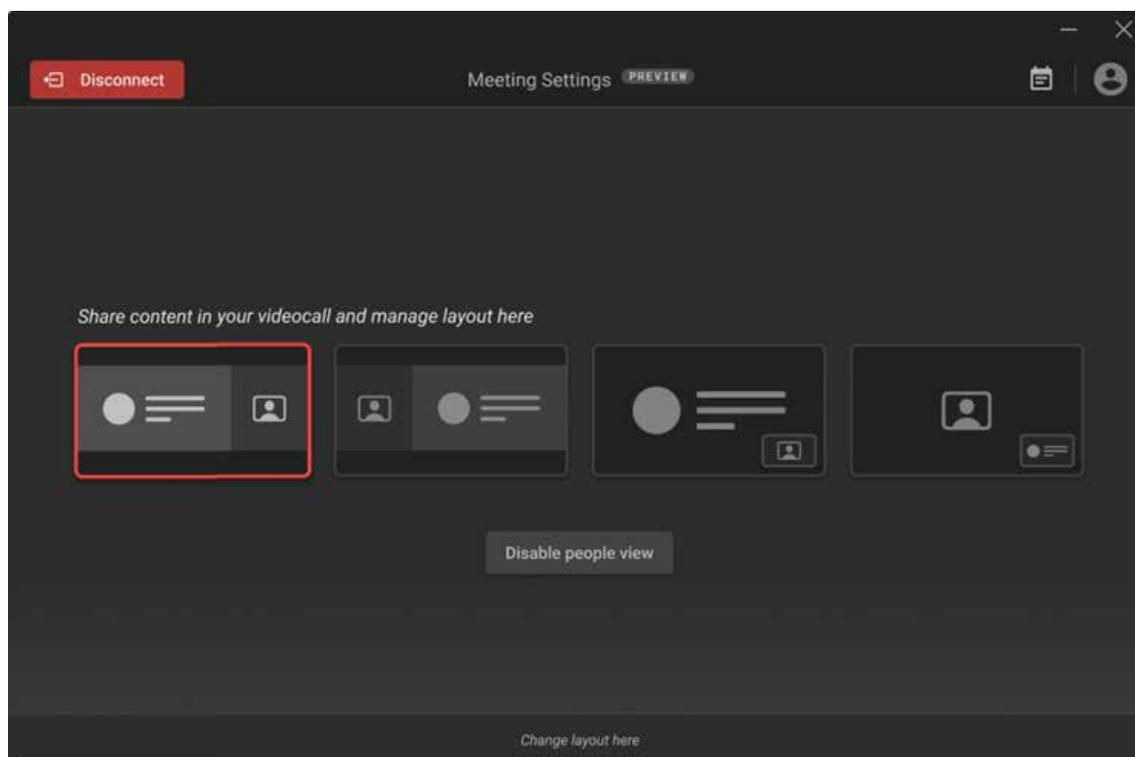
4. ミーティングに参加します。

5. 会議アプリ内で画面を共有します。



画像 3-30 会議アプリで画面を共有するための ClickShare アプリ内リマインダー。

6. ClickShare アプリに戻ります。
7. 遠隔地の参加者を会議室のディスプレイに表示する必要がありますか？
 - ▶ 「はい」の場合、希望のプレビューをクリックして、会議室ディスプレイのレイアウトを決定します。
 - ▶ 「いいえ」の場合、「人のビューを無効化」をクリックします。



画像 3-31 レイアウト選択オプション

 注: レイアウトは、アプリ下部の「レイアウト変更はこちら」をクリックすればいつでも変更できます。

会議アプリで共有した内容は、会議室のディスプレイに反映されます。

3.5 その他の ClickShare の機能

追加機能について

ClickShare を利用すれば、多様な会議室のコンフィグレーションやセットアップが可能です。このような多様なコンフィグレーションをサポートし、可能にするために、ClickShare に追加機能が実装されました。この章では、これらの特徴を探っていきます。

3.5.1 ブラックボードと注釈

ブラックボードと注釈について

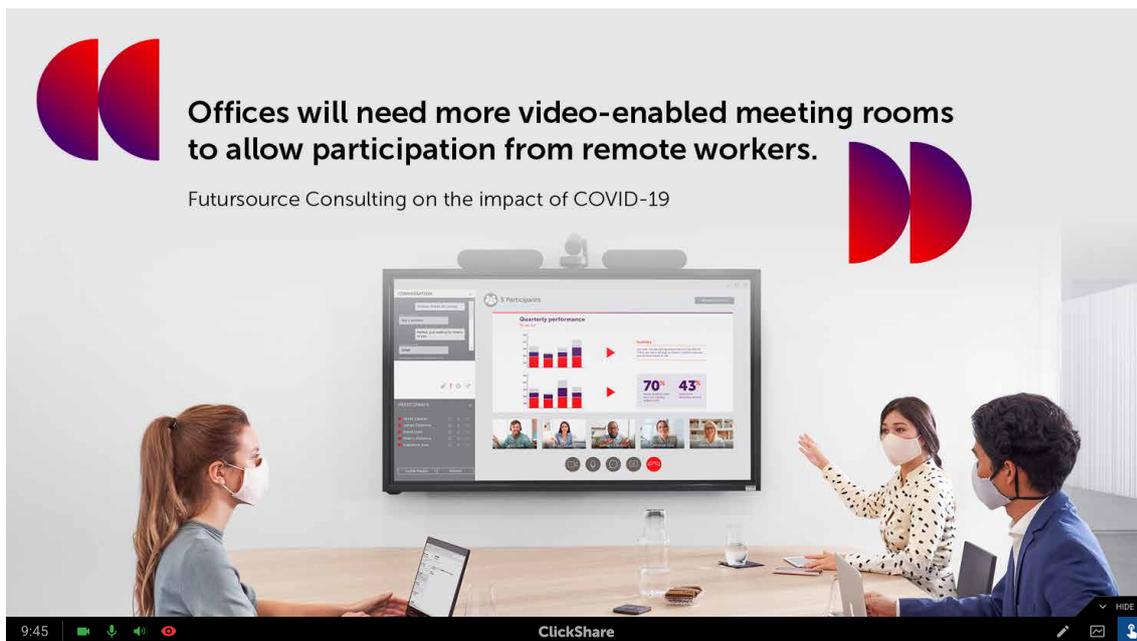


タッチスクリーンが Base Unit に接続されている場合のみ利用可能です！

接続されたタッチスクリーンディスプレイは、ライティングボードとして設定できます。表示された画像の上や白い背景にメモやスケッチができます。これらのメモやスケッチは、Base Unit に接続された USB スティックや、Button に接続されたデバイスのローカルストレージに保存することもできます。

図面の作成には 2 つの方法があります：

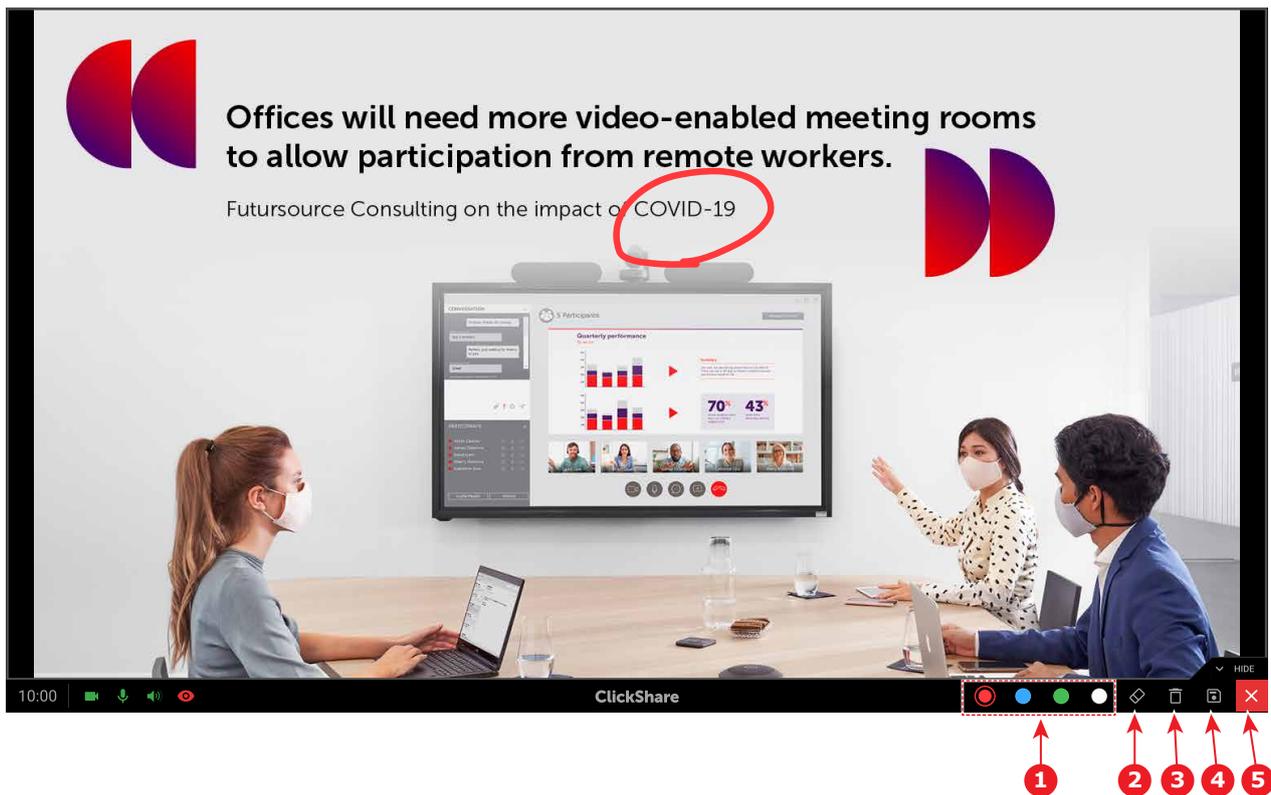
- クリーンな背景で。
- 注釈をタップした後の共有画面またはウィンドウで。



画像 3-32 注釈を開始するアイコンの例

図面の作成

ブラックボードまたは注釈モードでは、図面を作成または管理するためのさまざまなアイコンが有効になります。



画像 3-33 注釈モードの画面例

- ペンツールをタップして画面で描画を開始します。ペンツールが選択されている間、アクティブなスクリーン内でタッチ操作を行うと、追加の描画が行われます。
- 現在アクティブな色を切り替えるには、希望の色をタップします。(事例 1、[画像 3-33](#))
- 消しゴムのアイコンをタップし、削除したい部分をスワイプして、線を消したり、間違いを削除したりします。(事例 2、[画像 3-33](#))
- クリアオプションをタップして、作成した図面をすべて削除します。(事例 3、[画像 3-33](#))

図面の保存

作成した図面や注釈の背景を将来の参照用に保存しておく必要がある場合は、保存アイコンをタップします。(事例 4、[画像 3-33](#))

タップすると、図面と注釈の場合は、その背景が自動的に Base Unit に接続された USB メモリに保存されます。また、Button に接続されているすべてのデバイスに、コピーをローカルに保存するよう要求するポップアップが表示されます。ファイル名は、会議室と現在の日付にちなんで付けられます。



保存時に白黒の線が反転します。つまり、黒い線は白くなり、白い線は黒くなります。

プレゼンターモード

ブラックボードと注釈の使用を停止するには、「閉じる」アイコンをタップします。(事例 5、[画像 3-33](#))

注釈モード中に描かれた図面は、すべて消去されますが、ブラックボードモードで描かれた図面は、ブラックボードに再入力すると復元されます。

3.5.2 タッチバック

タッチバックについて



タッチスクリーンが Base Unit に接続されている場合のみ利用可能です!

接続されたタッチスクリーンを押すことで、接続されたデバイスを操作できるようになり、接続されたデバイスの近くにいたり、マウスで操作したりする必要がなくなります。

タッチバックを無効にするには、右下のアイコンの中央にあるタッチバックアイコンを押します。



画像 3-34 タッチバックアイコン

3.5.3 PowerPoint プレゼンターモード

PowerPoint プレゼンターについて

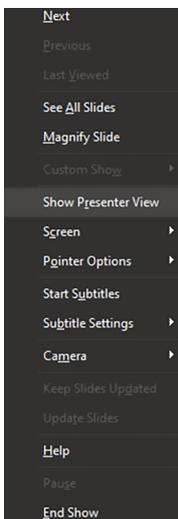
Microsoft Office PowerPoint で作成したメモを表示するには、プレゼンターモードを使用します。これにより、効果的なプレゼンテーションを行うためにスクリーンを追加する必要がなくなります。



プレゼンターモードを使用せずに PowerPoint でプレゼンテーションを行う場合、ClickShare は、自動的にこの機能をユーザーにリマインドします。

PowerPoint のプレゼンターモードの使用方法

1. Microsoft Office PowerPoint で目的の PowerPoint を開きます。
2. プレゼンテーションを開始します。
3. 選択した ClickShare 接続でプレゼンテーション画面を共有します。詳しくは、[22 ページ](#)、[接続方法](#) を参照してください。
4. スライド上で右クリックし、「発表者ツールを表示」を選択します。



画像 3-35 Microsoft Office PowerPoint の右クリックメニューの例

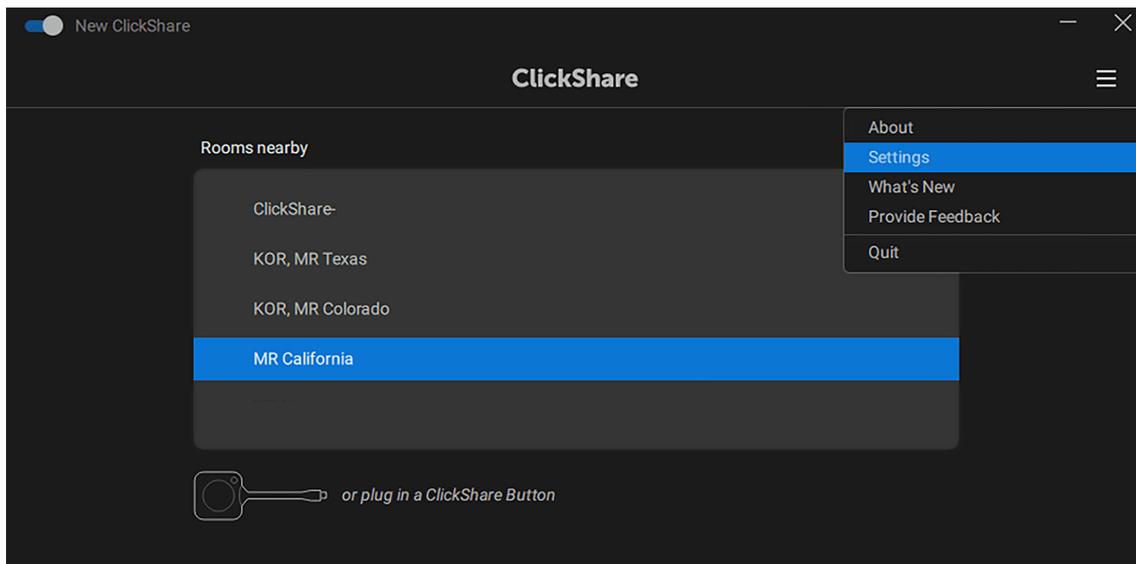
3.5.4 カレンダーの統合

カレンダー統合について

ClickShare デバイスに接続された電子メールアカウントのカレンダーにアクセスして使用でき、会議への参加を簡素化します。会議のリマインダーや参加オプションも ClickShare で処理され、強化されます。

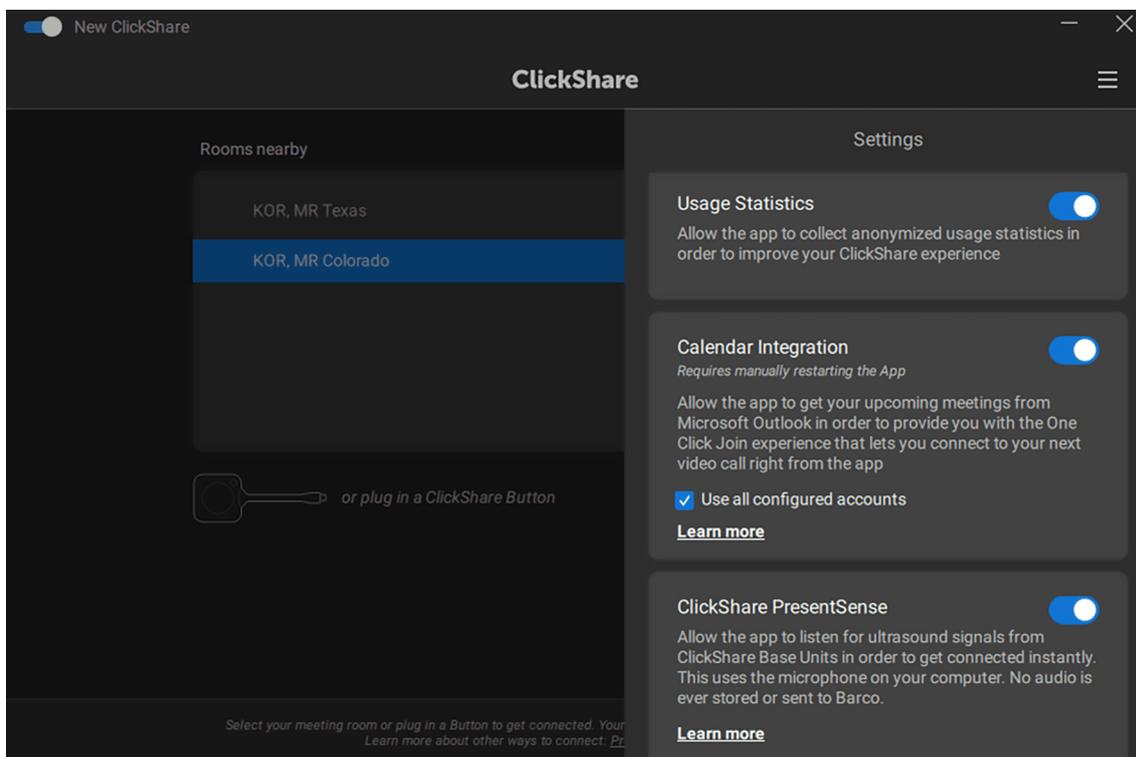
カレンダー統合を有効にする方法

1. 右上のメニューから設定を開きます。



画像 3-36 デスクトップアプリの設定場所の例

2. カレンダー統合機能を有効にしました。



画像 3-37 すべての電子メールアドレスへのアクセスで有効なカレンダー統合の例

 ヒント: ClickShare の前のチェックボックスをオンにすると、接続されているすべての電子メールアドレスのカレンダーを一度に管理できます。

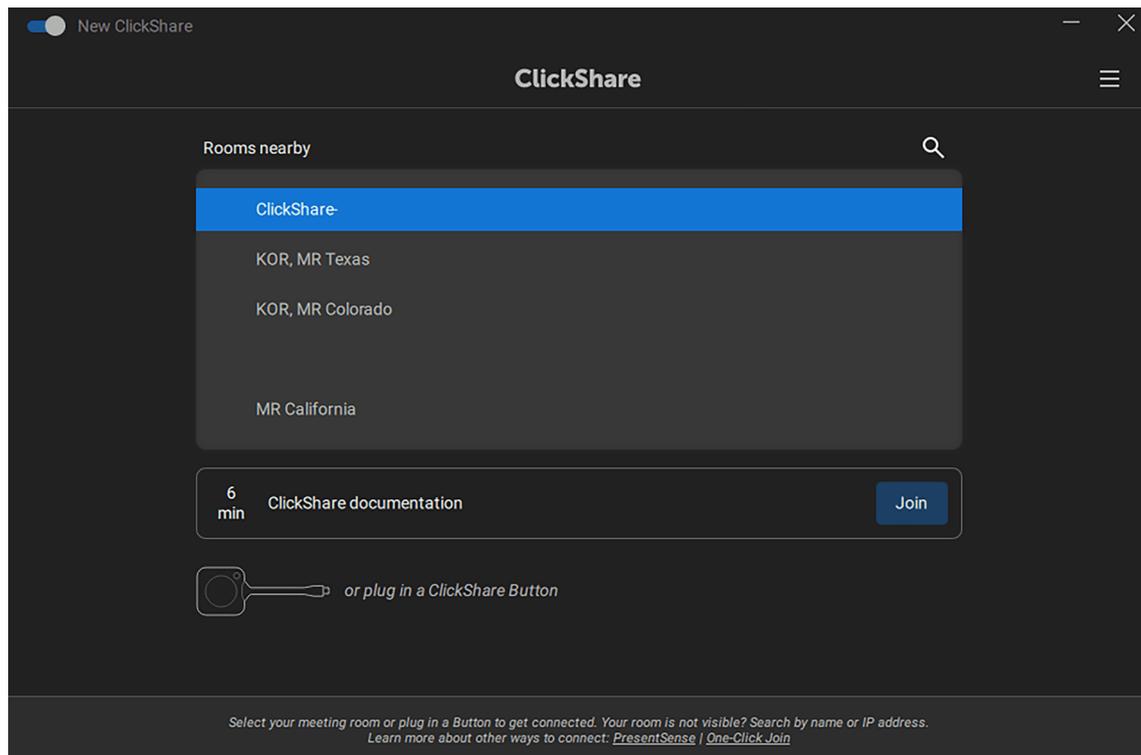
3. ClickShare アプリを手動で閉じます。

 ヒント: 十字でアプリのウィンドウを閉じても、アプリのバックグラウンドプロセスは閉じません。アプリを終了するか、完全に終了しなければなりません。アプリを完全に終了できない場合は、デバイス全体を再起動してください。

4. ClickShare アプリを再起動します。

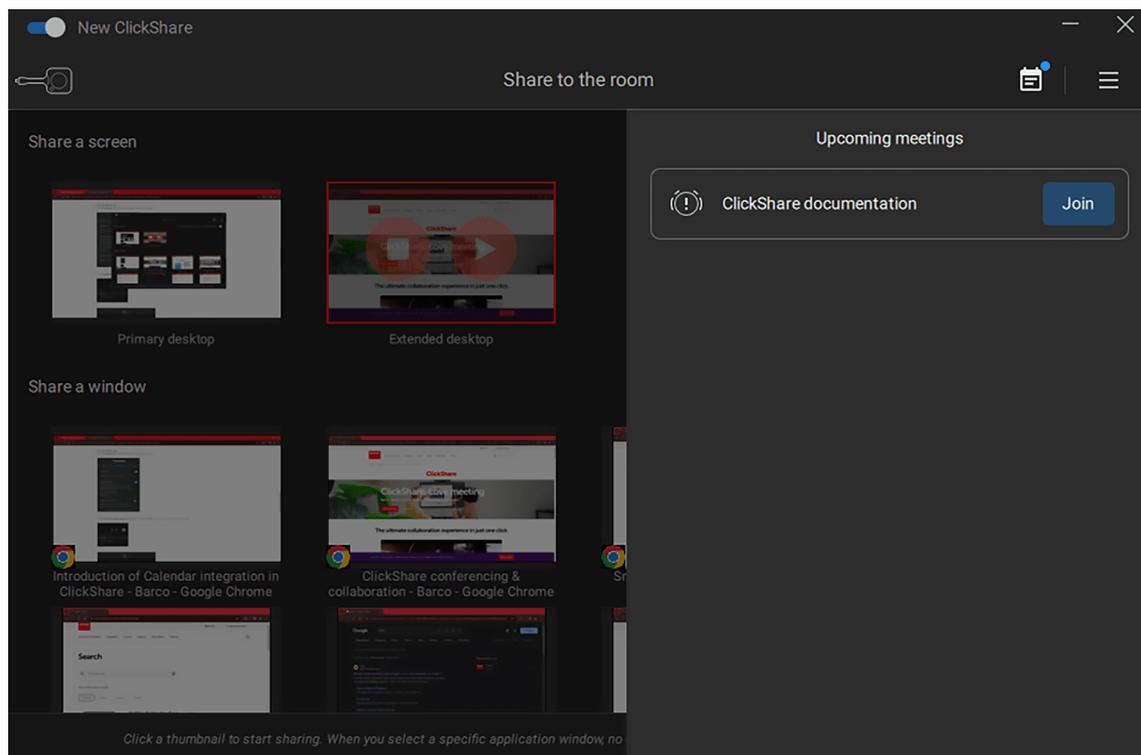
今後予定されているミーティングは、ClickShare アプリの 2 つの場所で確認できます：

- ホーム画面で：



画像 3-38 ホーム画面のカレンダー統合の例

- 右上のカレンダーアイコンを押して共有中:



画像 3-39 共有中のカレンダー統合の例

会議室を出る

4

4.1	接続を閉じる	44
4.2	ハードウェアのクリーンアップ.....	44

退出について

会議が終了した後、または、ClickShare の使用が直ちに必要でなくなった後に、この章では、次の人への影響を最小限に抑えるためのベストプラクティスについてアドバイスします。

4.1 接続を閉じる

接続を閉じるについて

接続されたデバイスと ClickShare の接続が切断されたり、突然終了したりした場合、ClickShare システムは、しばらく時間が経過するとデフォルトの壁紙に戻ります。コンテンツが長時間画面に残ることはありませんが、接続は適切に終了することをお勧めします。

接続を閉じる適切な方法は、接続された接続によって異なります：

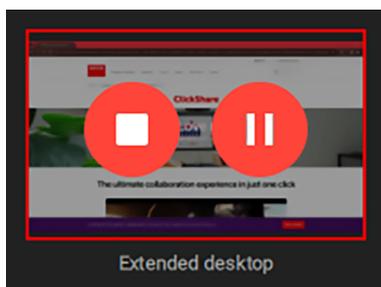
- Button で閉じる
- ClickShare アプリで閉じる

Button 接続を閉じる

1. 中央の共有ボタンを押すと、共有が停止します。
2. ディスプレイにコンテンツが表示されなくなり、壁紙が戻ったことを確認します。
3. Button を接続デバイスから切断します。

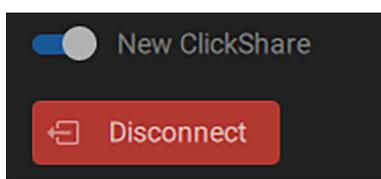
ClickShare アプリ接続を閉じる

1. アプリ内の共有画面またはウィンドウの左側にある停止アイコンを押して、コンテンツの共有を停止します。



画像 4-1 共有画面の停止ボタンの例

2. 左上の切断ボタンを押して、ClickShare との接続を解除します。



画像 4-2 切断ボタン

3. アプリを閉じます (オプション)。

4.2 ハードウェアのクリーンアップ

ハードウェアのクリーンアップについて

CB Core, CB Pro には、不適切な保管により損傷したり、性能が低下したりする可能性のある機能が含まれています。そのため、退出する際には、Base Unit を保護し、クリーンアップすることをお勧めします。

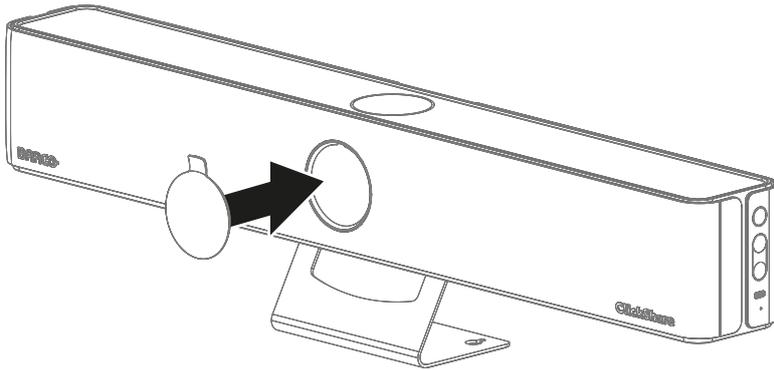
Button のクリーンアップ

使用済みの Button を会議室の元の場所に保管または返却します。これにより、Button の紛失や破損を防ぎ、次の人が ClickShare を使い始めるまでの時間を短縮できます。

レンズ保護

1. レンズについたホコリや指紋を取り除きます。

2. レンズカバーのダストキャップをレンズに取り付けます。



画像 4-3 レンズカバーの取り付け方向

サービス

5

5.1 フロントカバー交換

カバー交換について

フロントカバーが破損している場合は、フロントカバーのみを交換できます。フロントカバーを頻繁に取り外したり、フロントカバーを装着せずに Base Unit を操作したりすることはお勧めしません。

フロントカバーの交換が必要と判断された場合は、Barco にご連絡ください。

カバーの交換方法

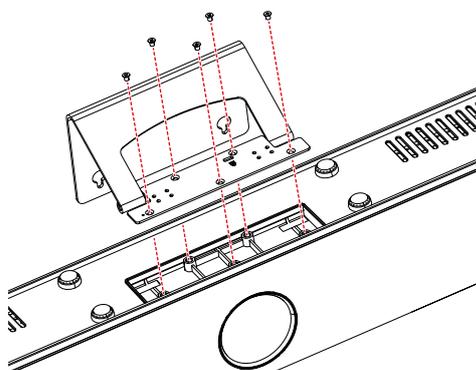
1. 簡単にアクセスできるように、Base Unit を切り離します。(オプション)
2. フロントカバーを外します。

 注: カメラのレンズやスピーカーを傷つけないように注意してください!

- a) Base Unit を裏面または逆さまに置きます。

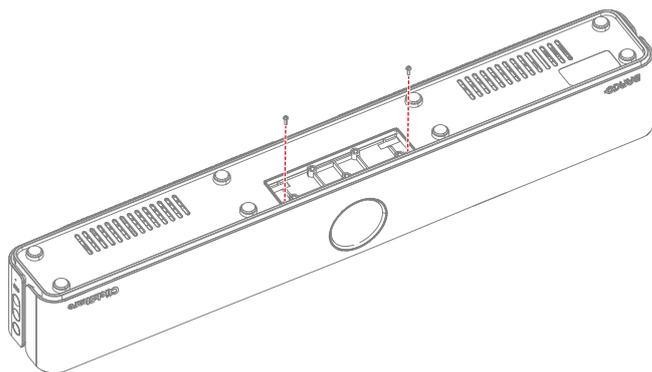
 注: カメラを損傷する恐れがあるため、Base Unit を前面に置かないでください!

- b) ウォールマウントを Base Unit に固定している 5 本のプラスネジを外します。



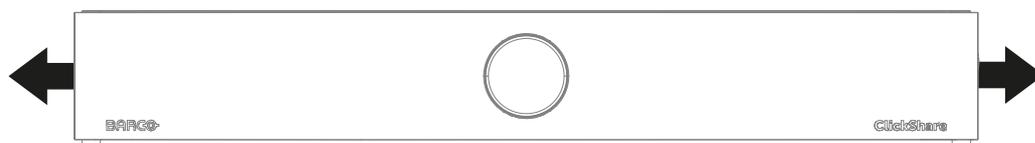
画像 5-1 5本のネジを外す場所

- c) フロントカバーを Base Unit に固定している 2 本のフィリップスネジを外します。



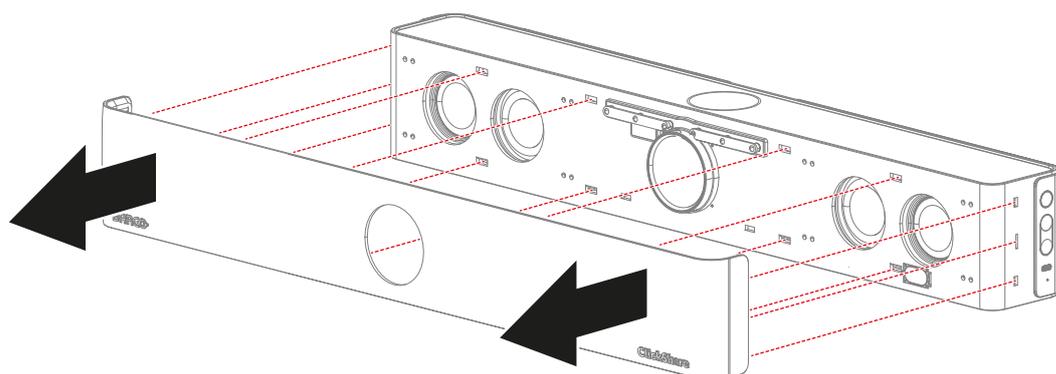
画像 5-2 フロントカバーの 2本のネジを外す場所

- d) 固定具が Base Unit にカチッとハマらなくなるまで、側面を Base Unit から引き離します。



画像 5-3 側面固定の引き方向

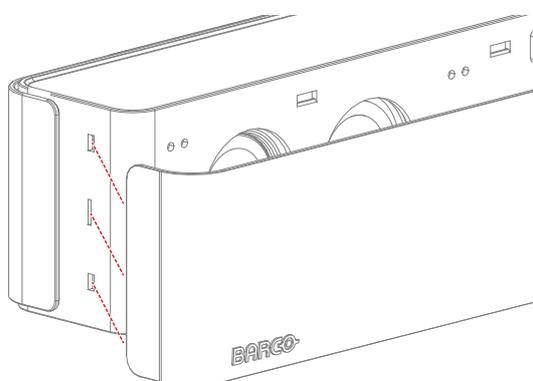
- e) どの**固定具**も Base Unit にカチッとハマるまで、フロントカバーを Base Unit から引き離します。



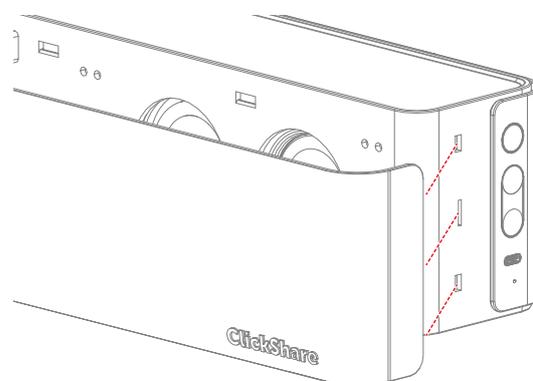
画像 5-4 すべての固定位置とフロントカバーを引く方向

3. 交換用フロントカバーを取り付けます。

- a) フロントカバーの**右側**または**左側**を、Base Unit の**固定穴**にカチッとハマめます。



画像 5-5 左の固定点



画像 5-6 右の固定点

- b) すべての**固定**がカチッとハマるまで、各固定を**順次**クリックし続けます。

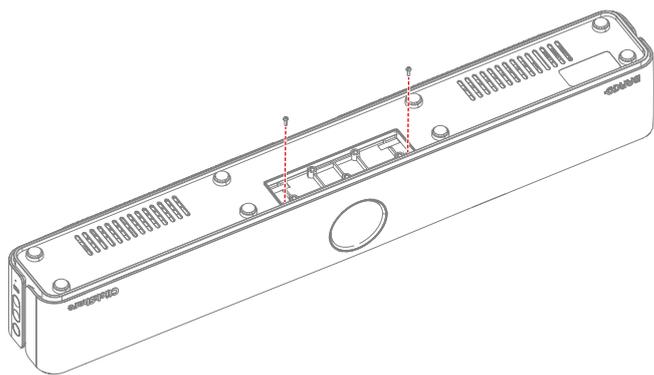


画像 5-7 左からスタートした場合の取り付け方向



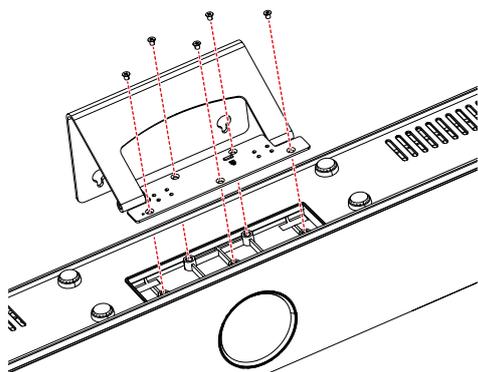
画像 5-8 右からスタートした場合の取り付け方向

- c) 2本の**フィリップスネジ**でフロントカバーを**固定**します。



画像 5-9 2つのフロントカバーのネジを締める場所

- d) プラスネジ 5本で壁掛け金具を固定します。



画像 5-10 5本のネジを締める場所

4. Base Unit を再接続、再装着し、希望の位置に配置し直します。(オプション)

の仕様

A

A.1	Base Unit の仕様	52
A.2	Button の仕様	54

A.1 Base Unit の仕様

CB Core の仕様:

オペレーティングシステム	Windows 10 以上 macOS 11 (Ventura) 以上 Android v13 以上 (ClickShare App) iOS 16 以上 (ClickShare App)
システム要件	Microsoft Teams や Zoom をスムーズに利用するために 最小限: Intel i3 デュアルコアプロセッサ / 8 GB RAM / OS: Windows 10 最新ビルドまたは Mac OS Ventura 最新ビルド 推奨: Intel i5 4 コアプロセッサ / 8 GB RAM / OS: Windows 11 最新ビルドまたは Mac OS 最新ビルド
ビデオ出力	4K UHD (3840*2160) @ 30Hz.HDMI 1.4b または USB-C DP ALT モード (DisplayPort 1.2)
ビデオ入力	-
カメラ	4K カメラ、3 倍ズーム/ePTZ、120°FOV
カメラ AI	最大 4 人までのグループフレーミングと構図モード
音声出力	2x 10W 全二重ステレオサウンド、8 オームインピーダンス (2024 年半ば発売予定)
オーディオピックアップ	6 個のビームフォーミング MEMS マイクロホンとエコーおよびバックグラウンドノイズキャンセリング機能。最大 4.5 メートル / 15 フィートのピックアップ範囲
ClickShare Buttons	1
ClickShare アプリ	デスクトップとモバイル
ネイティブプロトコル	Airplay、Google Cast、Miracast (2024 年半ば利用可能)
ノイズレベル	ファンレス
認証プロトコル	スタンドアロンモードでの WPA2-PSK ネットワーク統合モードでの ClickShare Button を使用した WPA2-PSK または IEEE 802.1X
ワイヤレス転送プロトコル	IEEE 802.11 a/g/n/ac および IEEE 802.15.1
通信範囲	ClickShare Button および ClickShare Base Unit 間最大 30 m (100 ft)
周波数帯域	2.4 GHz および 5 GHz (一部の国ではネットワーク統合モードでサポート)
接続	USB-C 3.1 (DP) ×1、USB-A 2.0×1、イーサネット LAN 1Gbit×1、USB-C 2.0 (側面) ×1
温度範囲	動作時 0°C ~ +40°C (+32°F ~ +104°F) 最大: 35°C (95°F)、3000m 保管: -20°C ~ +60°C (-4°F ~ +140°F)
湿度	保管 0 ~ 90% 相対湿度、結露しないこと、動作時: 0 ~ 85% 相対湿度、結露しないこと
盗難防止システム	ケンジントロック (背面と底面)
認可	FCC/CE
タッチスクリーンのサポートと双方向性	いいえ
ワイヤレス会議	アプリまたは Button を使用
ローカルビュー	はい
ネットワーク接続	LAN と Wi-Fi

管理と報告	はい
保証	1年間標準。スマートケアに登録すると5年間補償

CB Pro の仕様

オペレーティングシステム	Windows 10 以上 macOS 11 (Ventura) 以上 Android v13 以上 (ClickShare App) iOS 16 以上 (ClickShare App)
システム要件	Microsoft Teams や Zoom をスムーズに利用するために 最小限: Intel i3 デュアルコアプロセッサ / 8 GB RAM / OS: Windows 10 最新ビルドまたは Mac OS Ventura 最新ビルド 推奨: Intel i5 4 コアプロセッサ / 8 GB RAM / OS: Windows 11 最新ビルドまたは Mac OS 最新ビルド
ビデオ出力	4K UHD (3840*2160) @ 30 Hz または 2x 1080p @ 30 Hz HDMI 1.4b または 1.4b または USB-C DP ALT モード (DisplayPort 1.2) (デュアルスクリーンは 2024 年半ばに利用可能)
ビデオ入力	4k UHD (3840*2160) @30Hz.USB-C DP ALT モード (DisplayPort 1.2)
カメラ	4K、1080p、720p (30fps) 、3倍ズーム/ePTZ、120°FOV
カメラ AI	グループフレーミング、発言者フレーミング、トラッキング、最大4人までの合成モード
音声出力	2x 10W 全二重ステレオサウンド、8 オームインピーダンス (2024 年半ば発売予定)
オーディオピックアップ	6個のビームフォーミング MEMS マイクロホンとエコーおよびバックグラウンドノイズキャンセリング機能。最大 4.5 メートル / 15 フィートのピックアップ範囲
ClickShare Buttons	2
ClickShare アプリ	デスクトップとモバイル
ネイティブプロトコル	Airplay、Google Cast、Miracast (2024 年半ば利用可能)
ノイズレベル	ファンレス
認証プロトコル	スタンドアロンモードでの WPA2-PSK ネットワーク統合モードでの ClickShare Button を使用した WPA2-PSK または IEEE 802.1X
ワイヤレス転送プロトコル	IEEE 802.11 a/g/n/ac および IEEE 802.15.1
通信範囲	ClickShare Button および ClickShare Base Unit 間最大 30 m (100 ft)
周波数帯域	2.4 GHz および 5 GHz (一部の国ではネットワーク統合モードでサポート)
接続	1x USB-C 3.1 (DP)、スクリーンへ、1x USB-C 3.1 (DP) ビデオ入力、1x USB-A 2.0、1x イーサネット LAN 1Gbit、1x USB-C 2.0 (側面)
温度範囲	動作時 0°C ~ +40°C (+32°F ~ +104°F) 最大: 35°C (95°F)、3000m 保管: -20°C ~ +60°C (-4°F ~ +140°F)
湿度	保管 0 ~ 90% 相対湿度、結露しないこと、動作時: 0 ~ 85% 相対湿度、結露しないこと
盗難防止システム	ケンジントロック (背面と底面)
認可	FCC/CE
タッチスクリーンのサポートと双方向性	はい
ワイヤレス会議	アプリまたは Button を使用

ローカルビュー	はい
ネットワーク接続	LAN と Wi-Fi
管理と報告	はい
保証	1年間標準。スマートケアに登録すると5年間補償

A.2 Button の仕様

世代4 Button の仕様

重量	60 gr - 0.132 lb
周波数帯域	2.4 GHzおよび5 GHz
ワイヤレス転送プロトコル	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac
認証プロトコル	スタンドアロンモードにおいて WPA2-PSK ネットワーク統合モードにおいて、WPA2-PSK または IEEE 802.1X
コネクタ	USB-C タイプ
寸法 (高さ x 幅 x 奥行き)	14.6 mm x 59.3 mm x 161.39 mm / 0.57" x 2.354" x 6.354"
電力消費	USBによる電力供給 5V DC 350mA標準 500mA最大

法令順守情報

B

B.1	国際安全規格	56
B.2	国際証明書.....	56

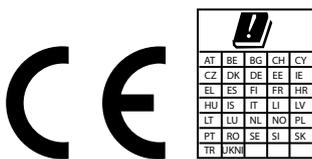
B.1 国際安全規格

規格の概要

本装置は、業務用電子機器を含む情報技術装置の安全規格である IEC62368-1、EN62368-1、UL62368-1、および CAN/CSA C22.2 No.62368-1 が定める国際安全規格の要件に準拠して作成されています。これらの安全規格では、感電、エネルギーハザード、および帯電部への接触などの危険からユーザーやオペレーターを保護するために、安全に対して十分な注意が必要なコンポーネント、物質、および絶縁体の使用について、重要な要件を課しています。安全規格では、内部および外部の温度の上限、放射レベル、機械的安定度および強度、筐体の構造、および火災のリスクに対する保護についても規定しています。単一故障状態をシミュレートしたテストにより、装置の通常動作に障害が発生した場合でもユーザーに対して装置が安全であることが確認されています。

B.2 国際証明書

CE 認証



CB3010S (R9861632EUB1; R9861633EUB2) は、欧州連合すべて、EFTA、およびトルクでの使用に適合しています。

CB3010S は、5,150 ~ 5,250 Mhz の周波数範囲で動作する場合のみ屋内使用に制限されています。

これにより、Barco NV は、無線機器タイプ CB3010S が指令 2014/53/EU に準拠していることを宣言します。EU 適合宣言の全文は、次のインターネット アドレスで入手できます：

<https://www.barco.com/en/support/docs/tde12849> (Base Unit)

2.4 GHz 帯の場合:

- 2,402 MHz ~ 2,482 MHz
- 最大 EIRP: 20 dBm

5 GHz 帯の場合:

- 5150 MHz ~ 5,350 MHz
- 5,470 Mhz ~ 5,725 MHz
- 最大 EIRP: 23 dBm

<https://www.barco.com/en/support/docs/tde11913> (Button)

ClickShare Button CSBTN004 はテスト済みであり、EU RF 放射規格に準拠しています。報告されている最大 SAR 値は 0.164 W/kg です。

2.4 GHz 帯の場合:

- 2,402 MHz ~ 2,482 MHz
- 最大 EIRP: 19.93 dBm

5 GHz 帯の場合:

- 5150 MHz ~ 5,350 MHz
- 5,470 Mhz ~ 5,725 MHz
- 最大 EIRP: 22.99 dBm

KCC 認証



R-R-BVY-CSBTN004
WCBN814A: R-C-LTO-WCBN814A
CB3010S: R-R-BVY-xxxxxxx

NOM 認証



IFETEL ID: RCPBACxxx-xxxx

NBTC 認証

เครื่องวิทยุคมนาคมและอุปกรณ์ที่มีความสอดคล้องตามมาตรฐานหรือข้อกำหนดทางเทคนิคของ กสทช.



画像 B-1

製品コンプライアンス

C

C.1	製品コンプライアンス (米国)	60
C.2	製品コンプライアンス (英国)	61
C.3	製品コンプライアンス (カナダ)	61
C.4	製品コンプライアンス (ブラジル)	63
C.5	製品コンプライアンス (メキシコ)	63
C.6	製品コンプライアンス (韓国)	63
C.7	製品コンプライアンス (台湾)	64
C.8	製品コンプライアンス (イスラエル)	64
C.9	製品コンプライアンス (ウクライナ)	65

C.1 製品コンプライアンス (米国)

アメリカ連邦通信委員会 (FCC) の干渉に関する宣言

製品の準拠を管轄する当事者による明示的な承認を受けずに変更または修正を行った場合、ユーザーはこの装置を操作する権利を失う場合があるので注意してください。

本機器はテスト済みで、FCC 法規の Part 15 に該当する Class B デジタル装置の制限に準拠していることが分かっています。これらの制限は、住居での設置において生じる妨害からの適切な保護を目的として確立されました。本装置は無線周波エネルギーを発生、使用、放射する可能性があり、手順に従わないで使用すると、無線のコミュニケーションに対する妨害を起こすことがあります。ただし、特定の設置において妨害が起こらないという保証はありません。

機器をオン・オフに切り替えることにより、本装置がラジオまたはテレビの電波受信を妨害していることが確認された場合は、次の中から1つ以上の対策をとることをお勧めします。

- 受信アンテナの配置を変えるか、または移動する。
- 装置と受信機の間隔を広げる。
- 受信機が接続されているサーキットのコンセントと別のコンセントに装置をつなぐ。
- 販売店またはしかるべき経験を有するラジオ/テレビ技術者に相談する。

また、FCC が作成したブックレット [How to Identify and Resolve Radio-TV Interference Problems (ラジオ・テレビへの干渉問題を特定および解決する方法)] も参考になります。このブックレットは、U.S. Government Printing Office, Washington D.C. 20402 U.S.A. から入手できます。

本装置の製造元または登録者による明示的な承認を受けずに変更または修正を行った場合、アメリカ連邦通信委員会の規制に基づき、ユーザーは本装置を操作する権利を失う場合があります。

FCC 規制に準拠するには、本装置でシールドケーブルを使用する必要があります。許可されていない装置またはシールドが付いていないケーブルを使って操作すると、ラジオおよびテレビ受信の干渉を起こす原因となる可能性があります。

本装置はテスト済みで、FCC 法規の Part 15 の制限に準拠します。作業する際は次の条件に従ってください。(1) 本装置は有害な妨害を引き起こさないこと。(2) 本装置は好ましくない操作を引き起こす可能性がある妨害を含む、受信する全ての妨害を受け入れること。

FCC RF 放射線被ばくに関する宣言: この装置は 802.11a モードで動作可能です。5.15 - 5.25 GHz の周波数範囲で動作する 802.11a 装置については、アメリカ国内の Mobile Satellite Services (MSS) への有害な干渉を削減するために屋内での動作が制限されます。802.11a モード (5.15 - 5.25 GHz バンド) で装置を動作することができる WiFi Access Points は、屋内での使用に限り最適化されます。WiFi ネットワークがこのモードで動作できる場合は、WiFi の屋内での使用を制限し、連邦規則に違反せず Mobile Satellite Services を保護してください。

1. このトランスミッターは、他のアンテナまたはトランスミッターと同じ場所に置いたり、併用したりしないでください。
2. この装置は、管理されていない環境に対して規定された RF 放射線被ばく限度に準拠しています。この装置は、放射物と人体の間隔を最低 20 cm 離して設置および操作してください。

Base Unit (FCC ID を含む): PPQ-WCBN814A

Button FCC ID (モデル CSBTN004): 2AAED-CSBTN004

ClickShare Button 2AAED-CSBTN004 はテスト済みであり、FCC RF 放射ガイドラインに準拠しています。報告されている最大 SAR 値は 0.47 W/kg です。

ClickShare Button 2AAED-CSBTN004 は、放射物と人体の間隔を最低 5 mm 離して設置および操作してください。

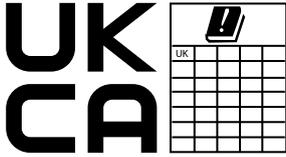
FCC 責任者: Barco Inc., 3059 Premiere Parkway Suite 400, 30097 Duluth GA, United States, Tel: +1 678 475 8000

国コード選択の使用 (WLAN デバイス):

注: 国コードセクションは米国以外のモデル専用であり、米国モデルでは使用できません。FCC 規制により、米国で販売されるすべての WiFi 製品は米国の運用チャネル専用固定する必要があります。

C.2 製品コンプライアンス (英国)

英国コンプライアンス



CB3010S (R9861632EUB1; R9861633EUB2) は、英国での使用に適しています。

CB3010S は、5,150 ~ 5,350 MHz の周波数範囲で動作する場合のみ屋内使用に制限されています。

これにより、Barco NV は、無線機器タイプ CB3010S が無線機器規則 2017: 英国に準拠していることを宣言します。英国適合宣言の全文は、次のインターネット アドレスで入手できます：

<https://www.barco.com/en/support/docs/tde12850> (Base Unit)

2.4 GHz 帯の場合:

- 2,402 MHz ~ 2,482 MHz
- 最大 EIRP: 20 dBm

5 GHz 帯の場合:

- 5150 MHz ~ 5,350 MHz
- 5,470 Mhz ~ 5,725 MHz
- 最大 EIRP: 23 dBm

<https://www.barco.com/en/support/docs/tde11921> (Button)

2.4 GHz 帯の場合:

- 2,402 MHz ~ 2,482 MHz
- 最大 EIRP: 19.93 dBm

5 GHz 帯の場合:

- 5150 MHz ~ 5,350 MHz
- 5,470 Mhz ~ 5,725 MHz
- 最大 EIRP: 22.99 dBm

認定代理店: Barco UK Ltd

住所: Building 329, Doncastle Road
Bracknell RG12 8PE, Berkshire, United Kingdom

輸入元:

- Midwich Ltd, Vince's Rd, Diss IP98 6BB
- Exertis UK Ltd, Chineham Park, Crockford Ln, Chineham, Basingstoke RG24 8EH

C.3 製品コンプライアンス (カナダ)

カナダ産業省 (IC) 通知

この装置はカナダ産業省のライセンス免除 RSS 規格に準拠しています。作業する際は次の条件に従ってください。(1) 本装置は妨害を引き起こさないこと。(2) 本装置は好ましくない操作を引き起こす可能性がある妨害を含む、全ての妨害を受け入れること。

Radio Frequency (RF) 放射情報

Barco ワイヤレス装置の放射出力電源は、カナダ産業省 (IC) ラジオ周波数放射制限以下です。Barco ワイヤレス装置は、通常の操作中に人が接触する可能性を最小限にする方法で使用する必要があります。

注意: 高周波照射への暴露。

1. カナダの RF 曝露コンプライアンス要件を満たすために、このデバイスとそのアンテナは、他のアンテナまたは送信機と一緒に配置したり、動作させたりしないでください。
2. RSS 102 RF 曝露コンプライアンス要件を満たすために、このデバイスのアンテナとすべての人との間に少なくとも 20 cm の離隔距離を維持する必要があります。

Base Unit (FCC ID を含む): 4491A-WCBN814A

Button IC (モデル CSBTN004) : 21559-CSBTN004

ClickShare Button 21559-CSBTN004 はテスト済みであり、IC RF 放射ガイドラインに準拠しています。報告されている最大 SAR 値は 0.47 W/kg です。

ClickShare Button 21559-CSBTN004 は、放射物と人体の間隔を最低 5 mm 離して設置および操作してください。

IC アンテナについての声明文

カナダ産業省の規則の下、このラジオ送信機は、カナダ産業省によって送信者に対して承認されているタイプおよび最大(または少ない)利得のアンテナを使用した場合に限って操作できます。他人へのラジオ干渉の可能性を少なくするため、アンテナのタイプとその利得が、等価等方放射電力 (e.i.r.p.) が問題のない通信の必要値を超えないように選択する必要があります。

このラジオ送信機 4491A-WCBN814A は、最大許容利得および示された各アンテナタイプで求められるアンテナインピーダンスで、以下にリストしたアンテナタイプで操作することがカナダ産業省によって承認されています。アンテナタイプはこのリストには含まれず、そのタイプに示された最大利得を超える利得を持つことは、この装置の使用では厳格に禁止されています。

屋内使用のみの警告

5,150 ~ 5,250Mhz の帯域での操作は、同一チャンネルの移動体衛星システムへの有害な干渉の可能性を低減するために屋内使用のみとしてください。

認証情報 (SAR)

このデバイスは、カナダ産業省によって制定された電波への暴露の要件を満たすようにも設計されています。

カナダで採用されている SAR 制限は、組織 1 グラムに対して平均で 1.6 W/kg です。このデバイスタイプについて IC に報告される最高の SAR 値は、この制限に適合しています。

携帯型の曝露条件で使用する場合、このデバイスタイプの IC に報告される最高の SAR 値は 1.14 W/kg です。

Canada, avis d'Industry Canada (IC)

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes: (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

Informations concernant l'exposition aux fréquences radio (RF)

La puissance de sortie émise par l'appareil de sans fil Barco est inférieure à la limite d'exposition aux fréquences radio d'Industry Canada (IC). Utilisez l'appareil de sans fil Barco de façon à minimiser les contacts humains lors du fonctionnement normal.

Avertissement: L'exposition aux rayonnements fréquences radio

1. Pour se conformer aux exigences de conformité RF canadienne l'exposition, cet appareil et son antenne ne doivent pas être co-localisés ou fonctionnant en conjonction avec une autre antenne ou transmetteur.
2. Pour se conformer aux exigences de conformité CNR 102 RF exposition, une distance de séparation d'au moins 20 cm doit être maintenue entre l'antenne de cet appareil et toutes les personnes.

Base Unit contient FCC ID: 4491A-WCBN814A

IC Button (modèle CSBTN004): 21559-CSBTN004

ClickShare Button 21559-CSBTN004 a été testé et répond aux directives d'exposition RF de la IC. La valeur SAR maximale rapportée est de 0.47 W/kg.

ClickShare Button 21559-CSBTN004 devrait être installé et utilisé avec une distance minimale de 5 mm entre le radiateur et votre corps.

Déclaration d'antenne d'Industrie Canada (IC)

Conformément à la réglementation d'Industrie Canada, le présent émetteur radio peut fonctionner avec une antenne d'un type et d'un gain maximal (ou inférieur) approuvé pour l'émetteur par Industrie Canada. Dans le but de réduire les risques de brouillage radioélectrique à l'intention des autres utilisateurs, il faut choisir le type

d'antenne et son gain de sorte que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas l'intensité nécessaire à l'établissement d'une communication satisfaisante.

Le présent émetteur radio 4491A-WCBN814A a été approuvé par Industrie Canada pour fonctionner avec les types d'antenne énumérés ci-dessous et ayant un gain admissible maximal et l'impédance requise pour chaque type d'antenne. Les types d'antenne non inclus dans cette liste, ou dont le gain est supérieur au gain maximal indiqué, sont strictement interdits pour l'exploitation de l'émetteur.

Utilisation à l'intérieur seulement

La bande 5150 - 5250 MHz est réservés uniquement pour une utilisation à l'intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux.

Informations de certification (DAS)

Cet appareil est également conçu pour satisfaire aux exigences concernant l'exposition aux ondes radioélectriques établies par Industrie Canada.

Le seuil du DAS adopté par le Canada est de 1.6 W/kg pour 1g de tissu. La plus grande valeur de DAS signalée à IC pour ce type d'appareil ne dépasse pas ce seuil.

La valeur maximale de DAS signalée à IC pour ce type d'appareil lors du test dans des conditions d'exposition portative est de 1.14 W/kg.

C.4 製品コンプライアンス (ブラジル)

ANATEL 規格の一般的見解

1. Este produto está homologado pela ANATEL de acordo com os procedimentos regulamentados para avaliação da conformidade de produtos para telecomunicações e atende aos requisitos técnicos aplicados, incluindo os limites de exposição da Taxa de Absorção Específica referente a campos elétricos, magnéticos e eletromagnéticos de radiofrequência. O máximo valor medido da Taxa de Absorção Específica referente à exposição localizada no tronco foi de 1,4 W/kg. Para maiores informações, consulte o site da ANATEL - www.anatel.gov.br.
2. Este equipamento não (CB3010S; CSBTN004) tem direito à proteção contra interferência prejudicial e não pode causar interferência em sistemas devidamente autorizados.

C.5 製品コンプライアンス (メキシコ)

Cumplimiento

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

C.6 製品コンプライアンス (韓国)

KCC についての声明文

기본 장치 기기명칭: 특정소출력무선기기(무선데이터통신시스템용 무선기기)

인증자상호: Barco N.V.

모델명: CB3010S

인증번호: R-R-BVY-xxxxxxx

제조연월: 20xx.

제조사/제조국: Barco NV/중국

본 기기와 20 cm 이상 떨어져서 사용하기 바랍니다

이 기기는 가정용(B급) 전자파적합기기임

버튼 기기명칭: 특정소출력무선기기(무선데이터통신시스템용 무선기기)
인증자상호: Barco N.V.
모델명: CSBTN004
인증번호: R-C-BVY-CSBTN004
제조연월: 2022
제조사/제조국: Barco NV/중국

모델명
CSBTN004

RF 경고: 해당 무선설비가 전파혼신 가능성이 있으므로 인명안전과 관련된 서비스는 할 수 없습니다.

EMC 경고 :

이 기기는 업무용 환경에서 사용할 목적으로 적합성평가를 받은 기기로서 가정용 환경에서 사용하는 경우 전파간섭의 우려가 있습니다.

C.7 製品コンプライアンス (台湾)

NCC 警告規定

根據 NCC LP0002低功率射頻器材技術規範_章節3.8.2:

取得審驗證明之低功率射頻器材, 非經核准, 公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

低功率射頻器材之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信; 經發現有干擾現象時, 應立即停用, 並改善至無干擾時方得繼續使用。

前述合法通信, 指依電信管理法規定作業之無線電通信。

低功率射頻器材須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

C.8 製品コンプライアンス (イスラエル)

הוראות בטיחות לשימוש במטען

יש לפעול ע"פ כללי הבטיחות הבאים בעת שימוש במטענים:

- בשימוש במכשיר בישראל יש לחבר לספק הכוח אך ורק את ראש התקע האירופי המתאים לשקעים בישראל.
- ודא שלמות ותקינות כבל החשמל והתקע.
- אין להכניס או להוציא את התקע מרשת החשמל בידיים רטובות.
- אין לפתוח את המטען, במקרה של בעיה כלשהי, יש לפנות למעבדת השירות הקרובה.
- יש להרחיק את המטען מנוזלים.
- במקרה של ריח מוזר, רעשים שמקורם במטען, יש לנתקו מיידית מרשת החשמל ולפנות למעבדת שירות.
- המטען מיועד לשימוש בתוך המבנה בלבד, לא לשימוש חיצוני ולא לשימוש בסביבה לחה.
- אין לחתוך, לשבור, ולעקם את כבל החשמל.
- אין להניח חפצים על כבל החשמל או להניח לו להתחמם יתר על המידה, שכן הדבר עלול לגרום לנזק, דליקה או התחשמלות.
- לפני ניקוי המטען יש לנתקו מרשת החשמל.
- יש להקפיד לתחזק את התקן הניתוק במצב תפעולי מוכן לשימוש

אזהרה:

- אין להחליף את כבל הזינה בתחליפים לא מקוריים, חיבור לקוי עלול לגרום להתחשמלות המשתמש.
- בשימוש על כבל מאריך יש לוודא תקינות מוליך הארקה שבכבל.
- מיועד לשימוש פנימי בלבד.

הוראות בטיחות לסוללת ליתיום

- זהירות סכנה! החלפה שגויה עלולה לגרום לפיצוץ, יש להחליף אך ורק בסוללה דומה או שקולה.
- אין לחשוף את הסוללה לחום גבוה כגון אור שמש, אש וכדומה.
- אין להשליך את הסוללה לאשפה אלה במתקני מחזור המייעדים לכך.

C.9 製品コンプライアンス (ウクライナ)

Відповідність вимогам України



Технічний регламент радіообладнання, затвердженого Постановою Кабінету Міністрів України від 24 травня 2017 р. №355:

справжнім «Barco NV» заявляє, що тип радіообладнання: Безпроводова система конференцв'язку (ClickShare) моделі CB3010S відповідає Технічному регламенту радіообладнання.

Повний текст декларації про відповідність доступний на веб-сайті за такою адресою: www.barco.com/en/support

Відповідність виробу ClickShare) моделі CB3010S іншим Технічним регламентам:

- Технічному регламенту обмеження використання деяких небезпечних речовин в електричному та електронному обладнанні, затвердженого Постановою Кабінету Міністрів України від 10 березня 2017 р. №139;
- Технічного регламенту щодо вимог до екодизайну для споживання електроенергії електричним і електронним побутовим та офісним обладнанням у режимі "очікування", "вимкнено" та мережевому режимі "очікування", затвердженого Постановою Кабінету Міністрів України від 14 серпня 2019 р. №733.

Попереджаємо, що зміни або модифікації, які не будуть схвалені стороною, що забезпечує відповідність вимогам, можуть призвести до позбавлення користувача права на експлуатацію обладнання.

Вимоги щодо радіочастотного опромінення:

- Передавач виробу не можна розміщувати поруч з іншою антеною чи передавачем або експлуатувати разом із такою антеною чи передавачем.
- Виріб слід встановлювати для експлуатації таким чином, щоб відстань між випромінювачем і вашим тілом становила не менше 20 см.
- В пристрої реалізована радіотехнологія 5G NR, з офіційним впровадженням технології в Україні, виробником буде проводитися оцінка відповідності даної радіотехнології вимогам Технічного Регламенту радіообладнання.

Відомості про CB3010S

Модуль Base Unit приймає бездротові сигнали від пристроїв Button, а також управляє показом вмісту в конференц-залі і периферійними пристроями, підключеними до Base Unit (динаміки, мікрофони, веб-камери і звукова панель). Крім того, він відправляє вміст з камери і спикерфона на пристрій Button.

Радіотехнологія	Смуги радіочастот Radio	Максимальна потужність випромінювання
WLAN 802.11b/g/n	2,400 – 2,483.5 МГц	20 дБм ЕІВП
WLAN 802.11a/n/ac	5,150 – 5,850 МГц	20 дБм ЕІВП
IEEE 802.15.1 BT LE 4.1	2,400 – 2,483.5 МГц	20 дБм ЕІВП

Щоб дізнатися, який регіональний варіант необхідно використовувати у вашій країні, зверніться до місцевого торгового представника. (www.barco.com/en/support)

Регіональну версію CB3010S неможливо змінити. Це означає, що продукт не можна буде використовувати в іншому регіоні.

廃棄に関する情報

D

D.1	中国 RoHS	68
D.2	台湾 RoHS	69
D.3	バッテリー情報	69

D.1 中国 RoHS

中国大陆 RoHS (中国本土の RoHS)

根据中国大陆《电器电子产品有害物质限制使用管理办法》（也称为中国大陆RoHS），以下部分列出了 Barco 产品中可能包含的有毒和/或有害物质的名称和含量。

「電子情報製品の危険物質の使用制限管理方法」(別名、中国本土の RoHS) に従い、Barco 社製品に含まれている可能性がある有毒/有害性物質の名称と成分を以下の表に示します。

零件項目(名称) 成分名	有毒有害物質或元素 有害物質または要素					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价鉻 (Cr6+)	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印制电路配件 プリント回路実装 品	x	0	0	0	0	0
外接电(线)缆 ケーブル	x	0	0	0	0	0
底架 筐体	0	0	0	0	0	0
电源供应器 電源装置	x	0	0	0	0	0
文件说明书 印刷版の取扱説明 書	0	0	0	0	0	0

本表格依据SJ/T 11364的规定编制

この表は、SJ/T 11364 の規定に従って作成されています。

O: 表示该有毒有害物質在该部件所有均質材料中的含量均在 GB/T 26572 标准规定的限量要求以下。

O: この部品のすべての均質物質内に含まれている有毒または危険物質が、GB/T 26572 件で定められる上限よりも低いことを示します。

X: 表示该有毒有害物質至少在该部件的某一均質材料中的含量超出 GB/T 26572 标准规定的限量要求。

X: この部品の少なくとも1つの均質物質内に含まれている有毒または危険物質が、GB/T 26572 要件で定められる上限よりも高いことを示します。

在中国大陆销售的相应电子信息产品 (EIP) 都必须遵照中国大陆《电子电气产品有害物质限制使用标识要求》标准贴上环保使用期限 (EFUP) 标签。Barco 产品所采用的 EFUP 标签 (请参阅实例, 徽标内部的编号使用于指定产品) 基于中国大陆的《电子信息产品环保使用期限通则》标准。

中国本土で販売されている電子情報製品 (EIP) はすべて、中国政府発布の「電気電子機器製品に含まれる危険物質の使用規制マーク」に準拠している必要があります。基準を満たしている製品には、環境に優しい使用の期限 (EFUP) のロゴマークがあります。Barco が使用する EFUP ロゴ内の番号 (写真を参照) は、中国政府発布の「電気電子機器製品の環境に優しい使用の期限に関する一般ガイドライン」を基にしています。



D.2 台湾 RoHS

限用物質含有状況標示説明書 (Declaration of the Presence Condition of the Restricted Substances Marking) – Taiwan RoHS compliance

設備名稱: 影音共享控制中心, 型號 (型式): CB3010S						
装置名: ワイヤレスプレゼンテーションシステム, タイプ指定: CB3010S						
	限用物質及其化學符號 規制物質およびその化学記号					
單元 単位	鉛 鉛 (Pb)	汞 水銀 (Hg)	鎘 カドミウム (Cd)	六價鉻 六価 クロム (Cr6+)	多溴聯苯 ポリ臭化ビ フェニール (PBB)	多溴二苯醚 ポリ臭化ジ フェニール エーテル (PBDE)
電路板 プリント回路実装品	—	○	○	○	○	○
電 (線) 纜 ケーブル	—	○	○	○	○	○
機箱 筐体	○	○	○	○	○	○
電源供應器 電源装置	—	○	○	○	○	○
備考1. “超出0.1 wt %” 及 “超出0.01 wt %” 係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準值。 注1: 「Exceeding 0.1 wt %」および「exceeding 0.01 wt %」は、制限される物質の含有量の割合が、条件である参照値を超えていることを示します。 備考2. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準值。 注2: 「○」は、制限される物質の含有量の割合が参照値を超えていないことを示します。 備考3. “—” 係指該項限用物質為排除項目。 注3: 「—」は、制限される物質の免除項目であることを示します。						

D.3 バッテリー情報



注意: 不適切な種類の電池を使用すると、火災または爆発の危険があります。

欧州連合



バッテリー、バッテリーパック、および蓄電池は、分別されていない家庭ごみとして廃棄しないでください。公共の回収システムを使用して、現地の規制に従って返却、リサイクル、または処理してください。

台湾



より良い環境保護のために、廃棄バッテリーはリサイクルまたは特殊廃棄のために個別に収集する必要があります。

廢電池請回收

米国カリフォルニア州

ボタン電池には過塩素酸塩が含まれている場合があり、カリフォルニア州でリサイクルまたは廃棄する場合は特殊な取り扱いが必要です。

詳細については、次をご覧ください。

<https://www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate/>

ライセンス情報

E

E.1	エンドユーザーライセンス	72
E.2	ClickShare 製品エンドユーザーライセンス	76
E.3	オープンソースソフトウェア	78

E.1 エンドユーザーライセンス

Barco エンドユーザーライセンス契約

(本ライセンス契約の電子コピーの条件に対して承認するために設計されたボックスまたは他のメカニズムを選択することで)本契約に同意することにより、または(上記のように)ソフトウェアのすべてまたは一部をインストール、ダウンロード、アクセスまたはコピーすることにより、(i)お客様は、実行を許可されたエンティティ(例えば、雇用者)の代理として本ライセンス契約に同意し、本ライセンス契約に一致するよう行動することに同意し(または、実行を許可されたエンティティがない場合には、個人として自身の代理として本ライセンス契約に同意し、本契約によって法的に拘束されることに同意し)、(ii)お客様は、ご自身が、かかるエンティティの代理として実行する場合に、エンドユーザーから正当に権限を付与されていることを表明し、保証します。

これらの条件は、元のライセンス契約の時点で、またこの契約期間における、お客様のソフトウェアの使用に適用されます。ライセンス更新または追加のライセンスを購入される場合、現行版の本ライセンス契約が適用され、そのライセンスの期間中および/またはかかる変更された要素に関して、契約内容には変更はありません。他の契約書類(本文書と共に提供される場合、製品向けのEULA、メンテナンスおよびサポート契約)が、これらの条件に加えて適用され、これがライセンス契約全体を形成します。お客様は、本契約の電子コピーが、関係者によって署名されたハードコピーと同じ証明的価値を有することを承認します。

お客様がこれらの条件についてライセンス契約に同意されない場合、またはかかるエンティティの代理として(またはかかるエンティティが存在しない場合にはお客様個人として)実行する、およびかかるエンティティを拘束する、権利、パワーおよび権威を有するのではない場合、「同意する」ボタンを選択したり、契約を承認するために設計されたボタンまたは他のメカニズムをクリックしたり、ソフトウェアのすべてまたは一部をインストール、ダウンロード、アクセスまたはコピーしないでください。

1.定義

- **関連会社:** 任意の会社またはその他企業体であって、かつ、直接または間接的に、別の会社または企業体を支配するか、あるいは別の会社もしくは企業体によって支配され、または別の会社もしくは企業体と共に当該別の会社もしくは企業体以外の別の会社もしくは企業体の支配下にあるものを意味します。上記の目的で、「制御」は、(i)自己資本または株の50パーセント以上の直接または間接的所有権または制御、または関連のコルポレーションまたは他のエンティティの投票権、あるいは(ii)関連のコルポレーションまたは他のエンティティの役員会構成の制御を意味します。
- **Barco:** ベルギーのBeneluxpark 21, 8500 Kortrijkに所在する会社であるBarco NV(会社番号 0473.191.041)、または本契約の主題であるプロプライエタリソフトウェアをお客様に使用許諾する、上記会社の指定関連会社を意味します。
- **ドキュメンテーション:** すべての技術的レファレンスおよびインストールマニュアル、ユーザーガイド、公開されたパフォーマンス仕様書およびその他の、ソフトウェアおよびソフトウェアの修正およびアップデートに関して、一般的にそのライセンシーに対してBarcoから提供される他の書面によるドキュメンテーションを意味します。
- **DRM:** 本ソフトウェアへのアクセスおよび本ソフトウェアのアクセス条件を提供するために使用されるBarcoのデジタル権利管理プラットフォームを意味します。
- **ライセンス契約:** 製品向けEULAの条件および本文書内に記載されているようにその修正を組み込む、Barco エンドユーザーライセンス契約(EULA)を意味します。
- **ソフトウェア:** オブジェクトコードでのみリリースされる、本契約に基づいて使用許諾される Barco 独自のソフトウェアを意味します。
- **期間:** 第 9.1 条に定める期間を意味します。
- **製品向け EULA:** 適用される補足的なソフトウェア条件を意味します。
- **お客様:** その代理としてこれら条件が受諾されるエンティティ、およびソフトウェアへのアクセスを持つその代表者のいずれかを意味します。

2.ライセンス付与

1. **ライセンス範囲:** すべてのライセンス条項および適用料金の支払いに準拠することを条件として、Barco は、(サブライセンスを付与する権利を持たない) 限定された非独占的で、非指定の譲渡不可のユーザーライセンスをお客様に付与します。製品固有の EULA、または DRM ツールで確認された幅広いライセンス条項を保存し、i) 本ソフトウェアライセンスによるライセンスは、1 台のコンピューターデバイスで使用される本ソフトウェアの 1 コピーに適用され、ii) 複数のユーザーが同時にアクセスできるコンピューターデバイスにインストールされている場合は使用を許可せず、本ソフトウェアが使用されているコンピューターデバイスに接続しているアクティブなユーザーそれぞれに対して別々のライセンスが必要になるものとします。

2. **ライセンスタイプ**：適用対象のライセンスの種類、および時間、導入、利用の権利は、その製品向け EULA に詳述されています(範囲の記載がない場合には本文書の第 1 条項に記載の通りとします)。
3. **ライセンスの制限**
- **意図される使用**：お客様は、その設計およびドキュメンテーションと一致する事柄において、本ライセンス契約(およびその一部となる製品向け EULA)によって許可されたとおりのみに、本ソフトウェアを使用することに同意します。
 - **譲渡禁止(ライセンス契約)**：お客様は、Barcoの事前の書面による合意を得ることなく、ライセンスの権利を他の人またはエンティティに、譲渡、割り当て、またはサブライセンス付与しないことに合意するものとします(合意は合理的に与えられますが、料金がかかる場合があります)。
 - **譲渡禁止(ソフトウェア)**：最初にインストールされたコンピューターデバイスからソフトウェアを無効にまたはアンインストールする場合、Barcoによって特に承認される場合を除き、ライセンス契約を終了します。お客様は、接続のプール、情報の再経路化、本ソフトウェアに直接アクセスまたは使用するデバイスまたはユーザーの数の削減を可能にする他のハードウェアまたはソフトウェアと組み合わせて本ソフトウェアを使用しないこと、または、本ソフトウェアが直接管理するデバイスまたはユーザーの数を減らす(「多重化」または「プール」とも呼ばれる)、あるいは必要な種類のライセンス数を減らすことを試みないことに同意するものとします。
 - **認証ユーザー**：ソフトウェアの使用は、お客様の組織内の人、またはお客様の責任および管理下におかれるサードパーティの代表者に限定され、かかる人はライセンス契約の条件を受諾することを条件とします。お客様は、Barcoからの事前の書面による承認なしに、サービスビューロー上でまたはタイムシェアリング方式あるいは他の方法を問わず、サードパーティのためにサービスを実行するためにソフトウェアを使用したり、ソフトウェアが使用されることを許可することに合意しません。お客様は、ソフトウェアのセキュリティまたは他の利益を、リース、貸与、または譲渡あるいは付与しないものとします。
 - **改変禁止**：お客様は、ソフトウェアのエラーを修正する、ソフトウェアを改変または適合させる、ソフトウェアに基づく派生作業物を作成する、あるいはサードパーティがこれらを行うことに許可を与えることはしないものとします。
 - **リバースエンジニアリング禁止**：お客様は、この制限にもかかわらず適用対象の法律において明示的に許可されている程度を除き、または、適用対象のオープンソースライセンスに該当するかかる特定のアクティビティを許可することが Barco が法的に必要な程度を除き、ソフトウェアをリバースエンジニアリングまたは逆コンパイル、解読、逆アセンブルまたは人間が読み取れる形態に変換することに同意しません。
 - **相互運用性を実現するために必要なコード**：法律で必要な程度まで、かつお客様の書面による依頼により、Barco は、Barco の適用可能な料金の支払いが行われている場合(必要な場合)、ソフトウェアとお客様が使用する別の、独立して作成されたプログラムとの間の相互運用性を実現するために必要なインターフェイス情報を、お客様に提供するものとします。お客様は、かかる情報に関する厳格な守秘義務を遵守するものとし、Barcoが適用可能とする条件を遵守してかかる情報を使用するものとします。
 - **アンバンドル禁止**：ソフトウェアは、様々なアプリケーションおよびコンポーネントを含む場合があります。複数のプラットフォームおよび言語をサポートする場合があります。また、複数のメディアまたは複数のコピーにおいて提供される場合があります。それにもかかわらず、ソフトウェアは、本文書で許可されているように、デバイスにおける単一の製品として使用される単一の製品として、設計され、お客様に提供されます。お客様は、異なるコンピューターデバイスで使用するために、ソフトウェアのコンポーネント部分をバンドル解除することには同意しません。
 - **テリトリー**：お客様は、Barco またはその認定リセラーから、またはドキュメンテーションに記載されているように、ソフトウェアを取得する地域または地区において、独占的にソフトウェアを使用することに同意します。輸出が許可される場合、適用対象の(輸出)法および規制を順守するものとします。
4. **お客様のインフラストラクチャー**：お客様は、ソフトウェアの動作に必要なハードウェア、オペレーティングシステム、ネットワークおよび他のインフラストラクチャー(「インフラストラクチャー」)を調達および維持し、かかるインフラストラクチャーの機能を保持してウイルスから守ることに責任を負うものです。お客様には、本ソフトウェアが複雑なコンピューターソフトウェアアプリケーションであること、そのパフォーマンスはハードウェアプラットフォーム、ソフトウェアの相互作用および構成により異なることがあることを承認していただきます。お客様は、ソフトウェアがお客様の具体的な要件や期待を満たすために特別に設計、制作されたものではなく、お客様がソフトウェアを選択したのは、一切お客様自身の選択および決定であることを承認するものとします。

3. 所有権と知的財産権

1. **所有権**：ソフトウェアは、お客様に販売するのではなく、本ライセンスの条件の下での使用のみを非排他的に許可するライセンスを供与するものであり、お客様に明示的に付与されないすべての権利は Barco およびそのサプライヤーが所有するものとします。お客様は本ソフトウェアが提供されるキャリアを所有できますが、本ソフトウェアおよびその著作権はBARCOまたはサードパーティ供給業者が所有するも

のとします。お客様のライセンスは権限や所有権を授与するものではなく、本ソフトウェアまたはそのドキュメンテーション内の権利を販売するものではありません。

2. **サードパーティのマテリアル:** 本ソフトウェアには、www.barco.com またはその他(「識別されたコンポーネント」)において、ドキュメンテーション、readme ファイル、サードパーティのクリック承諾において Barco によって識別される、(プロプライエタリソフトウェアまたはオープンソースソフトウェアを含むがそれには限定されない)特定のサードパーティの技術が含まれる場合があります。またはその技術の使用を必要とすることがあります。識別されたコンポーネントは、追加および/または異なる条件によって変更される場合があります。お客様は、今後の場合において、本ライセンス契約の条項に優先する各ライセンスの条件、免責事項、および保証に基づいて、識別されたコンポーネントがライセンスを付与されることに同意します。
3. **ソースコードアクセス:** サードパーティ(オープンソース)ライセンス契約によって必要な範囲まで、および本ライセンス契約の受諾後 36 か月間、Barco は、電子メールまたはダウンロードリンクにより、サードパーティ(オープンソース)ライセンスによって制御されるソースコードへのアクセスを提供するものとします。関連のライセンス条項が必要とする場合、お客様は、Barco(上記に記載された住所の法務部門 気付け)に、媒体のコスト、発送および処理の支払いを行った上で、有形の媒体上に保存された、当該コードの取得を求めることができます。
4. **著作権:** 本ソフトウェアは、国内法および国際法ならびに条約の条項によって保護されます。ソフトウェアコンポーネントの著作権は、ソフトウェアドキュメンテーション、ソースコード、README ファイルなどで示される場合があるように、最初の著作権所有者、他の貢献者、および/または受託者に属します。これらの著作権を削除、隠ぺい、いかなる形式でも変更することはできません。
5. **商標:** 本ソフトウェアに関して紹介されているブランドや製品名は、それぞれの(サードパーティ)所有者に帰属する商標、登録商標、著作権である場合があります。本ソフトウェアに関して紹介されているかかるブランドや製品名は、すべて説明や例として引用されており、製品やそれぞれのメーカーを宣伝するものとして理解されないものとします。
6. **企業秘密:** お客様は、ソフトウェアおよびドキュメンテーション内に含まれるかかる事業上の秘密を、サードパーティに対して、いかなる形態においても、事前の Barco からの書面による同意なしに開示しないこと、または他の人に提供しないこと、または他の人が使用できるようにしないことに同意するものとします。かかる事業上の秘密を保護するために、お客様は、合理的な安全上の対策を実施するものとします。

4. サポート

1. **原則:** Barco は、製品向け EULA に含まれる範囲を除き、および/または別個のメンテナンスおよびサポート契約を締結した範囲において、ソフトウェアに関して、サポートを提供する義務を有しません。本ソフトウェアの不正使用は、Barco によるかかるサポートを提供することを禁止する場合があります。
2. **サポートポリシー:** Barco は、本ソフトウェアのバグやセキュリティの問題に対処するためにメンテナンスリリースを提供する場合があります。お客様はこれをインストールすることに同意するものとします。その他のアップデートまたはアップグレードは、お客様に提供される別個のソフトウェアメンテナンスの条件に応じて、得られます。お客様は、今後 Barco が合意した以前のバージョンの同一ソフトウェアアプリケーションに、ライセンスされたソフトウェアアプリケーション(のみ)をダウングレードする権利を有する場合があります。

追加機能は、追加または異なる条件でお客様にライセンスされる場合があります。

5. 保証

製品向け EULA に関して適用可能な制限された保証を除き、お客様は、ソフトウェアがお客様に「現状のまま」提供されていることを理解します。BARCO は、明示的または暗示的に関わらず、一切保証や表明したり、それを意図せず、特定目的の市販性と適合性、および知的財産の非侵害について暗示されたすべての保証を特に放棄し、本ソフトウェアにエラーがないことや、お客様が中断されることなくソフトウェアを操作できることや、かかるエラーが BARCO によって修正されることを保証しません。別途合意されたメンテナンスおよびサポートの義務を除き、お客様は、訂正、修理またはかかるエラーによって生じる損害に関連するすべてのコストおよび経費について単独で責任を負います。将来的なケースにおいて、対象のオープンソースライセンスにおける保証の放棄は、ライセンス契約の条項よりも優先されます。

6. 履行および履行強制

1. **報告と監査:** 適正な記録保持の義務に加えて、お客様は、ソフトウェアの使用および DRM における関連の課金指標、または合意によるその他を報告することに合意します。お客様は、ライセンス契約の履行を検証するために、お客様の通常の営業時間中に、Barco の費用で、お客様のソフトウェアの導入を検証し、お客様の帳簿、記録、および会計資料を確認する権利を、Barco およびその指定する査定者に付与します。かかる査定により本契約に従うお客様の支払い義務の不履行が明らかになった場合、お客様は、Barco に対し速やかに適切なライセンス料に加えて査定の実行にかかる適切な額を支払うものとします。

2. **履行強制:** Barco は、製品固有の EULA に基づくトリガーに基づいて、DRM を介して (失敗した場合は書面で) その時点で既知のユーザーに実質的な違反を通知するものとします。違反すると、一部または全部が、[as per the Product Specific EULA] 違反の重大度に基づいて、即時または段階的なサービス拒否 (つまり、ライセンス契約に基づいて付与された権利の終了) が発生する可能性があります。
3. **賠償:** お客様は、ここに、BARCO および BARCO のアフィリエイト会社を、お客様による本ソフトウェアライセンスの条項違反により、あるいはそれに関連して生じる BARCO が受けるまたは被る、ありとあらゆる訴訟、訴訟手続き、法的責任、損失、損害、手数料や費用 (弁護士料を含む)、およびその他の出費から、またはそれらに対して賠償すること、保護すること、および無害に保つことに同意するものとします。

7.責任の制限

法律によって許可される最大限の範囲まで、BARCO は、お客様がソフトウェアを使用したことによりお客様または一切のサードパーティが被る一切の破損、損失、クレームに対する一切の法的責任を負いません。BARCO の法的責任を排除できない法管轄区内では、直接的な破損に対する BARCO の法的責任を総額 250 ユーロ (または、それ以上の除外が法的に許可されない場合は法律に違反しない範囲) に制限するものとします。

法律に違反しない範囲で、いかなる場合も、BARCO は、ソフトウェア、本ソフトウェアライセンス、あるいは BARCO が本ソフトウェアライセンスに基づく義務を遂行したことまたは遂行したとされることまたは遂行しなかったことから、あるいはそれらに関連して発生するあらゆる種類の間接的、特殊、懲戒的、偶発的、または必然的な損失や損害、もしくは経済的損失、事業、契約、データ、信用、利益、売上、収益、評価の損失または損害、もしくは業務を停止しなければならないこと、コンピューターの不具合、またはソフトウェアの機能不全から生じる損失およびソフトウェアの使用に関連して生じることのある、ありとあらゆるその他の商業的損害や損失に対して、BARCO がその発生の可能性について忠告されていた場合でも、一切法的責任を負いません。

8.秘密保持

1. **機密情報:** お客様は、交渉時およびライセンス契約の期間中、Barco が所有権を有する機密情報を受け取ることになります。「機密情報」とは、(i)ソフトウェアまたは他の事業上の秘密の基礎となる論理、ソースコードおよび概念(本文書に明示的に記載される範囲に厳密に限定されるアクセス)、(ii)Barco によって機密情報として指定される、またはそれについての必要な機密品質を持つ情報、および(iii)本契約に従ってお客様にBarcoから提供されるライセンスキーを含むものとします。
2. **非開示:** 本第 8 条項が、本ライセンス契約に至る交渉の開始以前にお客様が正当に所有していて、すでに公知であるか将来的に公知となる情報まで広がることはない場合に (第 8 条項の違反による場合を除く)、法律により開示することが必要である、あるいは自明または明白である程度まで、お客様は、すべての機密情報を、本条項が Barco の書面による事前の承認なく、いかなる者にも漏えいしないものとします。お客様は、本契約に従って認証を受けた目的以外に、いかなる機密情報を使用することにも同意しません。秘密性に関する前述の義務は、本ライセンス契約の期間後も有効であり続けるものとします。

9.期間および契約終了

1. **期間:** 本ライセンス契約の有効期間は、お客様の本ソフトウェア受諾日 (上記の日付。本ソフトウェアを使用することで受諾することが暗示されることをお客様が承認する) から、ソフトウェアのアクティベーションを終了するまで、ソフトウェアがその意図した使用のために最初にインストールされたデバイスの利用を終了するまで、あるいは製品向け EULA に記載された制限のある期間のうちの、いずれか最も早いものとします。
2. **契約終了:** お客様は、お手元の本ソフトウェアのコピーをすべて返却し、すべてのドキュメンテーションおよび関連資料を、その販売元または供給元である Barco または Barco 指定リセラーに返却することにより、本ライセンス契約をいつでも終了できます。ユーザーがライセンス契約の条件のいずれかに違反した場合、Barco は、いつでもお客様に通知することにより、本文書の第 6 条項により、本ライセンス契約を即刻または段階的に終了できます。
3. **契約終了の結果:** ソフトウェアの利用およびアップデートならびにアップグレードの取得に関するすべての権利は、本契約の終了または期限切れに伴い、効力を失うものとします。ライセンスをキャンセルすると、継続的な料金の支払いは停止されますが、現在または過去の支払いを遡って返金することはできません。

10.その他の関連条項

1. **データ保護:** Barco は、制限なく、本サービスの販売または供給に関連して取得したデータを保存、処理、使用、および再利用する場合があります。Barco は、受領した個人データを紛失や違法な処理から保護するために、適切な技術的および組織的措置を講じるものとします。

2. **機能情報:** ソフトウェアを通じ、Barco は、(i) ソフトウェアによって接続されている製品の機能および機能性、および/または (ii) お客様により提供されるまたはソフトウェアの利用により生成されるように、技術的な、統合された、および/または統計的な情報(「機能的情報」)を収集することがあります。Barco およびそのサービス提供者は、市場評価、その製品の査定および改善、研究開発の実行という Barco の正当な権利にすべて基づいて、製品およびサービスの開発および向上、製品およびサービスのお客様の組織への提供のために、分析目的でかかる機能的情報を処理して利用することがあります。本条項は、本契約の期間中存続するものとします。
3. **データの返却:** 本契約の終了または満了後 60 日以内にお客様からの要求があった場合、Barco は、ユーザーデータを文書に記載されているとおりにエクスポートまたはダウンロードできるようにします。この 60 日間の期間が経過した後、Barco は、ユーザーデータを維持または提供する義務を負いません。また、文書に記載されているとおりに、法的に禁止されている場合を除き、Barco のシステムまたは Barco の所有または管理下にあるユーザーデータのすべてのコピーを削除または破棄します。

11.最終条項

1. **契約全体:** 本ライセンス契約は、お客様および Barco の間のソフトウェアの使用に対する、唯一の了解および合意です。本ライセンス契約は、本ライセンス契約以前に交わされたその他あらゆるコミュニケーション、了解、または合意(継続的な秘密性に関する合意を除く)に優先します。
2. **通知:** 通知は、当事者の最後の既知の住所に有効に送付できます。
3. **分離条項:** 本ライセンス契約は、改ざん、修正、変更しないものとします。本ライセンス契約のいずれかの条項が、違法、無効、または執行不能であることが判明した場合、またはいずれかの管轄裁判所が一切の最終判決においてそのように判断した場合、本ライセンス契約は、かかる条項が、かかる判決日以降あるいはその日以前に、削除して法律により受諾可能で本ライセンス契約の意図を可能な限り具体化する条項に置き換えるべきであるとされた場合を除き、引き続き有効であるものとします。
4. **輸出:** お客様は、本ソフトウェアがアメリカ合衆国またはその他の政府の輸出司法権の対象になることがあることを認知します。お客様は、米国または他国政府が発布した米国輸出監督規制、エンドユーザー、使用、出荷先規制を含む、本ソフトウェアに適用されるすべての国際法および国内法に順守することに同意します。
5. **残存:** 第3、5、6、7、8条項の取り決めは本ライセンス契約の終了後も有効であり続けますが、どのように終了が生じたとしても、これは、本ライセンス契約の終了後にソフトウェアを使用するその後の権利を暗示するまたは生じさせるものではありません。
6. **委託:** Barco は、ここに記載された Barco の義務のすべてあるいはいずれかをサードパーティおよび/または Barco 関連会社のいずれかと下請け契約する権利を有するものとします。
7. **法律:** 本ライセンス契約の解釈、有効性、および履行は、あらゆる点で、抵触法の原則に頼ることなく、ベルギーの法を準拠法とします。本ライセンス契約から、またはそれに影響を与える手段により発生したすべての論争は、コルトレイク裁判所専属管轄の対象となり、その判決または命令の執行方法はその他一切の管轄区域で害されないものとします。「国際物品売買契約に関する国際連合条約(以下「条約」)は本ライセンス契約には適用されませんが、管轄する法廷により条約が本ライセンス契約に適用されると見なされた場合でも、Barco は、条約の第35(2)条項に基づく本ソフトウェアの主張された不適合に対する法的責任を一切負わないものとします。

本ライセンス契約の条件および条項を読み、理解し、記載されているように本契約を遵守することを承認します。

E.2 ClickShare 製品エンドユーザーライセンス

BarcoClickShare製品向けユーザーライセンス契約¹

本製品向けユーザーライセンス契約 (EULA) は、本文書に付属するBARCO GENERAL EULAと共に、ソフトウェア利用の諸条件について規定します。

ソフトウェアを開いたりダウンロードして使用したりする前に本文書をよくお読みください。

本ライセンス契約に記載される条件に同意できない場合には、ライセンスに合意しないでください。またソフトウェアのすべてまたはその一部をインストール、ダウンロード、アクセスまたはコピー/使用することも認められません。

1. EULAの翻訳とEULAの英語のテキストの間に相違または不一致が見られる場合には、英語のテキストの解釈が優先されます。

1.資格の付与

Barco ClickShare(「ソフトウェア」)は、対象のドキュメンテーションでさらに詳細に記載されているように、各ソフトウェアコンポーネントを含む、ワイヤレスのプレゼンテーションソリューションを提供します。

本ソフトウェアは、ClickShareベースユニットおよびボタン、または認定されたClickShareアプリケーション(それぞれ「Barco ClickShare製品」)のダウンロードに対する購入の完了、および関連購入価格の支払いを条件として、使用できます。

- **条件**

Barco ClickShare製品の最初の使用日から、かかるBarco ClickShare製品をお客様が操作する限り、本EULAの条件でソフトウェアを使用できます。

- **導入および使用**

かかる製品のためにBarcoによって発行されるドキュメンテーションに従い、Barco ClickShare製品に関して、ソフトウェアは単独で使用されるものとします。

2.サポート

ソフトウェアは、Barcoの保証の付帯事項に記載されている保証条件が適用されます。ソフトウェアのアップグレードおよびアップデートの規定を含むメンテナンス、およびヘルプデスクのサポートが、Barcoの条件、さらには現行の保証の付帯事項において、お客様がオプションを選択することにより利用可能です。

製品の販売時点またはBarco ClickShare製品および/またはソフトウェアの保証期間中においては、より高いメンテナンスおよびサポートレベルが得られます。

より高いメンテナンスおよびサポートレベルについて、注文し、追加でお支払いされる場合、初回のお買い上げに含めることができます。中断なくメンテナンスおよびサポート契約を維持することを、強く推奨します。Barcoは、お客様による中断後にメンテナンスを再開しない権利を保有しています。

3.使用条件

本文書に付属するBarco EULAに記載の通り、本ソフトウェアを使用できます。

本製品向けEULAの条項は、矛盾または不一致が生じる場合には、Barcoの一般的EULAに優先します。

(故意ではないまたはその他の)不履行(例えば、実際の使用が本契約で許可されている使用範囲を超える場合)が生じる場合、Barcoは、不履行が救済されるまでソフトウェアに対するアクセスを停止するオプションを有するものとし、不履行が救済されない場合には本文書に記載されるようにライセンス契約を終了させる場合があります。

4.プライバシー

お客様は、ソフトウェアによって処理される個人データの管理者です。したがって、お客様は、(特にお客様が提供または制御するコンポーネントについて)適用対象の全データ保護法の順守、プライバシー保護およびセキュリティ措置を実施および維持することに単独で責任を負います。Barcoは、この点に関し一切の保証をしないものとします。

Barcoは、モバイルデバイス用のClickShareソフトウェアアプリケーションのための特定のプライバシーポリシーを作成し、このアプリケーション (<http://www.barco.com/en/about-barco/legal/privacy-policy/clickshare-app>) を介した個人データの処理について説明しています。

5.その他の条件

- **オープンソースコンポーネント:**

本ソフトウェアには、オープンソースライセンスによりリリースされているソフトウェアコンポーネントが含まれています。

使用されているサードパーティのコンポーネント一覧は、Barcoウェブサイト(「My Barco」セクション)またはその他の(オンラインによる)手段により、ソフトウェアのREADMEファイルに示されています。対象のライセンス条件、著作権表示、および関係する場合、本文書に付属するBarco EULAに記載のように、ソースコードアクセス条件が適用されます。

- **データの保持:**

機能的情報を使用および保持するBarcoの権利(EULAのセクション10.2)は、本EULAの契約後も有効であり続けるものとします。

E.3 オープンソースソフトウェア

オープンソースソフトウェア条項

本製品には、オープンソースライセンスでリリースされているソフトウェアコンポーネントが含まれています。ソースコードのコピーは、Barco カスタマーサポート担当者にリクエストすることで入手可能です。

各オープンソースのソフトウェアコンポーネントおよび関連するドキュメンテーションのすべては、暗示的な商業上の可能性の保証、特定用途に対する適合性を含む、しかしそれに限定されない、明示的または黙示的な保証を一切しない「そのままの状態」で提供されてします。いかなる場合も、そのような損失の可能性が忠告されていた場合でも、原因の如何を問わず、またこのオープンソースソフトウェアを使用することにより生じた規約、無過失責任、または不法行為の一切の法理に基づき、著作権所有者またはその他の貢献者は、直接的、偶発的、間接的な損失の責任を負わないものとします。詳細情報は、それぞれ特定のオープンソースのライセンスを参照してください。

各オープンソースのソフトウェアコンポーネントの著作権は、ドキュメンテーション、ソースコード、README ファイルなどで示される場合があるように、最初の著作権所有者、他の貢献者、およびまたは受託者に属します。これらの著作権を削除、隠ぺい、いかなる形式でも変更することはできません。

各オープンソースソフトウェアライセンスの条件に従うことを承認しているものとします。

本ソフトウェアの開発で使用されたオープンソースソフトウェアコンポーネントのリストは、以下の URL を介して Barco のウェブサイトからダウンロードできます: <https://www.barco.com/en/support/docs/R5917184>

連絡先情報

F

F.1	Barco の住所.....	80
F.2	輸入元	80
F.3	製品情報.....	80

F.1 Barco の住所

Registered office: Barco NV
President Kennedypark 35, 8500 Kortrijk, Belgium

Barco NV
Beneluxpark 21, 8500 Kortrijk, Belgium

F.2 輸入元

お近くの輸入代理店をお探しの場合は、Barco に直接お問い合わせいただくか、Barco のウェブサイト (www.barco.com) に掲載されている連絡先から、Barco の地域事務所にお問い合わせください。

F.3 製品情報

製造国

製造国は製品自体の製品 ID ラベルに表記されています。

製造年月

製造年月は製品自体の製品 ID ラベルに表記されています。

索引

数字/記号

Відповідність вимогам України 65

אָנײַטױט: 64

アクティブ化

Base Unit 14

エンドユーザー 72

オープンソース 78

カメラ 27

カレンダー 39

Outlook 39

コラボレーション バー 8

コンプライアンス 59

コンプライアンス (カナダ) 61

コンプライアンス (米国) 60

サードパーティ

共有 32

サービス 47

サウンド 27

その他の機能 37

タッチバック 38

デスクトップ

共有 29

デスクトップアプリ 16

設置 16

の仕様 51

ハードウェア 14

はじめに 7

バッテリー情報 69

ブラックボード 37

ペア

Button 15

ペアリング 15

ホスト

遠隔会議 33

ホストフロー 33

マイクロフォン 27

メソッド 22

共有 28

モバイル

共有 30

モバイルアプリ 16

設置 17

ライセンス 71

リモート

会議 33

レンズ

清掃 14

レンズ カバー

削除 14

ワンクリック 33

中国

RoHS 68

交換

前面カバー 48

仕様 51

会議 21, 33

メソッド 33

リモート 33

会議 Button 10

会議室

接続 22

住所 79

使用後 43

共有 21

Button 28

ウィンドウ 28

サードパーティ 32

デスクトップ 29

メソッド 28

モバイル 30

用途 28

画面 28

前面カバー

交換 48

参加

ワンクリック 33

会議 33

台湾

RoHS 69

周辺機器 27

国際安全規格 56

安全規格 56

廃棄 67

接続

会議室 22

終了 44
 閉じる 44
 法令順守 55
 注釈 37
 清掃
 レンズ 14
 登録済み
 オフィス 80
 終了 43
 ハードウェア 44
 接続 44
 英国コンプライアンス 61
 製品ライセンス 76
 製造国 80
 日付 80
 製造年月 80
 設置
 ClickShare デスクトップ 16
 ClickShare モバイル 17
 デスクトップアプリ 16
 モバイルアプリ 17
 認定 55
 認証 56
 起源 80
 輸入元
 連絡先 80
 退出 43
 連絡先 79
 遠隔会議
 ホスト 33
 閉じる
 接続 44
 開始 13

A

AirPlay 32

B

Barco
 住所 80
 Base Unit 8
 アクティブ化 14
 Base Unit の仕様 52
 Button 10, 15
 共有 28
 接続 22
 Button アプリ (&A) 24
 Button の仕様 54

C

CB Core の仕様 52
 CB Pro の仕様 52
 CE 認証 56
 ClickShare アプリ 16
 接続 22
 ClickShare デスクトップ
 設置 16
 ClickShare の使用 21
 ClickShare モバイル

設置 17
 Conformidade Anatel 63
 Cumplimiento México 63

E

EULA 72

G

Google キャスト 32

K

KCC についての声明文 63
 KCC 認証 56

L

LED リング 8

M

Microsoft
 PowerPoint 39

N

NBTC 認証 56
 NCC 規定
 警告 64
 NOM 認証 56

O

Outlook
 カレンダー 39

P

PowerPoint
 Microsoft 39
 PresentSense 22, 25

R

RoHS
 中国 68
 台湾 69
 RoHS 表 67



R5917516JA /00 | 2024-01-23

www.barco.com